

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	基礎数的 I 数的推理
実務家教員	
学部・学科	法律行政 1 年制学科
履修年次	1 年次
開講学期	前期
科目区分	必修
授業方法	講義
授業時間	5 0 時間（2 単位）
授業コマ数	2 5 コマ（1 コマ 1 2 0 分）
授業概要	数学的な基礎知識を基に、文章問題を解答する
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習
達成目標	題意を理解し解答することで、論理的思考力と数的処理力を養う
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 方程式（方程式、不定方程式） 2 方程式（不等式、過不足算） 3 整数・計算パズル（約数と倍数） 4 整数・計算パズル（割り算の余り、整数の性質） 5 整数・計算パズル（数列、n 進法） 6 整数・計算パズル（その他、整数に関する問題） 7 科目試験第 1 回 8 割合と比（割合、比） 9 割合と比（比） 10 割合と比（売買算） 11 割合と比（濃度） 12 割合と比（濃度） 13 速さ（速さ） 14 速さ（旅人算） 15 速さ（旅人算、通過算） 16 速さ（流水算、時計算） 17 科目試験第 2 回 18 その他文章題（仕事算、給排水算） 19 その他文章題（仕事算、給排水算、ニュートン算） 20 その他文章題（年齢算） 21 その他文章題（平均算） 22 場合の数（場合の数） 23 場合の数（順列、重複組合せ、円順列）、確率（事象と確率） 24 確率（赤玉白玉・くじ引き、サイコロ・コイン、じゃんけん・期待値） 25 科目試験第 3 回
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	基礎数的Ⅱ 判断推理
実務家教員	
学部・学科	法律行政1年制学科
履修年次	1年次
開講学期	前期
科目区分	必修
授業方法	講義
授業時間	40時間（2単位）
授業コマ数	20コマ（1コマ120分）
授業概要	数学的な基礎知識及び論理的な思考を基に、文章問題を解答する
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 論理（対偶と三段論法） 2 論理（ド・モルガンの法則、論理と集合） 3 集合の要素（ベン図） 4 集合の要素（キャロル表、交わりの最小値）、順序（順序の確定） 5 順序（順序の変動） 6 順序（順序の数値条件） 7 順序（時計のずれ）、方位・位置（位置・座席表） 8 方位・位置（位置・座席表、円卓・議長席・道をへだてて） 9 科目試験1回目、方位・位置（円卓・議長席・道をへだてて） 10 方位・位置（方位・作図）、対応（対応関係） 11 対応（対応関係、スケジュール表） 12 対応（スケジュール表、対応の数値条件、やりとり） 13 勝敗（リーグ戦、トーナメント戦） 14 うそつき 15 暗号 16 推理・手順（他人の判断から判断する1）、資料解釈（実数） 17 推理・手順（他人の判断から判断する2、カードゲーム）、資料解釈（割合、指数、前年比） 18 推理・手順（石取りゲーム、てんびん）、資料解釈（割合、指数、前年比） 19 推理・手順（手順）、資料解釈（増加率） 20 資料解釈（いろいろな資料）、科目試験2回目
成績評価方法 （試験実施方法）	基本的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	基礎社会科学Ⅰ 政治
実務家教員	
学部・学科	法律行政1年制学科
履修年次	1年次
開講学期	前期
科目区分	必修
授業方法	講義
授業時間	30時間（1単位）
授業コマ数	15コマ（1コマ120分）
授業概要	基本的人権や統治機構など憲法の基礎知識を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	公務に必要な憲法の基礎知識を習得する
教科書	デジタルテキスト
特記	
授業計画	- 政治の基本概念（政治と権力、近代国家）、政治過程論（立法過程） - 政治の基本概念（国家論）、政治過程論（大衆社会の政治）、政治制度論（権力分立論） - 政治制度論（議院内閣制、大統領制、各国の政治制度） - 日本国憲法の特色、基本的人権総論 - 幸福追求権、平等権、精神的自由権 - 自由権 - 社会権、受益権 - 憲法改正の手続き、国会の機構と運営 - 国会の機構と運営 - 内閣の機構と運営 - 裁判所の機構と運営 - 裁判所の機構と運営、地方自治 - 地方自治 - 政治過程論（政党と政党制、圧力団体） - 政治過程論（選挙制度）
成績評価方法 （試験実施方法）	基本的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	基礎社会科学Ⅱ 経済・社会
実務家教員	
学部・学科	法律行政1年制学科
履修年次	1年次
開講学期	前期
科目区分	必修
授業方法	講義
授業時間	40時間（2単位）
授業コマ数	20コマ（1コマ120分）
授業概要	金融政策・財政政策・外国為替など、経済の基礎知識、労働問題・環境問題など、社会の基礎知識を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	公務に必要な経済の基礎知識を習得する
教科書	デジタルテキスト
特記	
授業計画	1 経済社会の変容 2 現代の企業 3 現代の市場 4 国民所得 5 経済成長と景気循環 6 通貨制度と金融政策 7 財政制度と財政政策 8 財政制度と財政政策 9 日本経済の動向 10 貿易と外国為替 11 貿易と外国為替 12 国際経済の動向 13 国際経済の動向 14 経済分野総復習 15 社会理論 16 労働問題 17 社会保障 18 環境問題 19 環境問題 20 国際関係
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容																				
授業科目	実践数的 空間把握																				
実務家教員																					
学部・学科	法律行政 1 年制学科																				
履修年次	1 年次																				
開講学期	前期																				
科目区分	必修																				
授業方法	講義																				
授業時間	20 時間（1 単位）																				
授業コマ数	10 コマ（1 コマ 120 分）																				
授業概要	数学的な基礎知識や空間把握能力を基に、問題を解答する																				
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習																				
達成目標	図形（平面・立体ともに）から物体の形状を正しく読み解く力を養う																				
教科書	オリジナルテキスト																				
特記																					
授業計画	<table border="1"> <tr><td>1</td><td>回転と軌跡、道順・一筆書き・位相</td></tr> <tr><td>2</td><td>平面構成</td></tr> <tr><td>3</td><td>正多面体・展開図、立体構成（サイコロ）</td></tr> <tr><td>4</td><td>立体構成（積木の問題、投影図、立体の切断、回転体）</td></tr> <tr><td>5</td><td>平面図形の計量（角度、平方根の計算）</td></tr> <tr><td>6</td><td>平面図形の計量（三平方の定理、相似比）</td></tr> <tr><td>7</td><td>平面図形の計量（面積比）</td></tr> <tr><td>8</td><td>平面図形の計量（円、扇形と移動図形）</td></tr> <tr><td>9</td><td>立体図形の計量</td></tr> <tr><td>10</td><td>立体図形の計量</td></tr> </table>	1	回転と軌跡、道順・一筆書き・位相	2	平面構成	3	正多面体・展開図、立体構成（サイコロ）	4	立体構成（積木の問題、投影図、立体の切断、回転体）	5	平面図形の計量（角度、平方根の計算）	6	平面図形の計量（三平方の定理、相似比）	7	平面図形の計量（面積比）	8	平面図形の計量（円、扇形と移動図形）	9	立体図形の計量	10	立体図形の計量
1	回転と軌跡、道順・一筆書き・位相																				
2	平面構成																				
3	正多面体・展開図、立体構成（サイコロ）																				
4	立体構成（積木の問題、投影図、立体の切断、回転体）																				
5	平面図形の計量（角度、平方根の計算）																				
6	平面図形の計量（三平方の定理、相似比）																				
7	平面図形の計量（面積比）																				
8	平面図形の計量（円、扇形と移動図形）																				
9	立体図形の計量																				
10	立体図形の計量																				
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価																				
備考																					

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	直前答案練習Ⅰ
実務家教員	
学部・学科	法律行政１年制学科
履修年次	１年次
開講学期	前期
科目区分	必修
授業方法	演習
授業時間	１８０時間（６単位）
授業コマ数	９０コマ（１コマ１２０分）
授業概要	模擬試験と解説を通じ、復習および実践的な知識を学ぶ
授業の進め方	２時間程度の模擬試験を実施、得点データを開示し、解説を行う
達成目標	本試験レベルに即した模擬試験で過年度の合格水準点を取得する
教科書	模擬試験
特記	
授業計画	１ 国家公務員タイプの模擬試験①
	２ 模擬試験の解説（知能系科目）
	３ 模擬試験の解説（知識系科目）
	４ 国家公務員タイプの模擬試験②
	５ 模擬試験の解説（知能系科目）
	６ 模擬試験の解説（知識系科目）
	７ 国家公務員タイプの模擬試験③
	８ 模擬試験の解説（知能系科目）
	９ 模擬試験の解説（知識系科目）
	１０ 国家公務員タイプの模擬試験④
	１１ 模擬試験の解説（知能系科目）
	１２ 模擬試験の解説（知識系科目）
	１３ 国家公務員タイプの模擬試験⑤
	１４ 模擬試験の解説（知能系科目）
	１５ 模擬試験の解説（知識系科目）
	１６ 国家公務員タイプの模擬試験⑥
	１７ 模擬試験の解説（知能系科目）
	１８ 模擬試験の解説（知識系科目）
	１９ 国家公務員タイプの模擬試験⑦
	２０ 模擬試験の解説（知能系科目）
	２１ 模擬試験の解説（知識系科目）
	２２ 国家公務員タイプの模擬試験⑧
	２３ 模擬試験の解説（知能系科目）
	２４ 模擬試験の解説（知識系科目）
	２５ 国家公務員タイプの模擬試験⑨
	２６ 模擬試験の解説（知能系科目）
	２７ 模擬試験の解説（知識系科目）
	２８ 国家公務員タイプの模擬試験⑩
	２９ 模擬試験の解説（知能系科目）
	３０ 模擬試験の解説（知識系科目）
	３１ 国家公務員タイプの模擬試験⑪
	３２ 模擬試験の解説（知能系科目）
	３３ 模擬試験の解説（知識系科目）
	３４ 国家公務員タイプの模擬試験⑫
	３５ 模擬試験の解説（知能系科目）
	３６ 模擬試験の解説（知識系科目）
	３７ 国家公務員タイプの模擬試験⑬
	３８ 模擬試験の解説（知能系科目）
	３９ 模擬試験の解説（知識系科目）
	４０ 地方公務員タイプの模擬試験①
	４１ 模擬試験の解説（知能系科目）
	４２ 模擬試験の解説（知識系科目）
	４３ 地方公務員タイプの模擬試験②
	４４ 模擬試験の解説（知能系科目）
	４５ 模擬試験の解説（知識系科目）
	４６ 地方公務員タイプの模擬試験③
	４７ 模擬試験の解説（知能系科目）
	４８ 模擬試験の解説（知識系科目）
	４９ 地方公務員タイプの模擬試験④
	５０ 模擬試験の解説（知能系科目）
	５１ 模擬試験の解説（知識系科目）
	５２ 地方公務員タイプの模擬試験⑤
	５３ 模擬試験の解説（知能系科目）
	５４ 模擬試験の解説（知識系科目）
	５５ 地方公務員タイプの模擬試験⑥
	５６ 模擬試験の解説（知能系科目）
	５７ 模擬試験の解説（知識系科目）
	５８ 地方公務員タイプの模擬試験⑦
	５９ 模擬試験の解説（知能系科目）
	６０ 模擬試験の解説（知識系科目）
	６１ 地方公務員タイプの模擬試験⑧
	６２ 模擬試験の解説（知能系科目）
	６３ 模擬試験の解説（知識系科目）
	６４ 地方公務員タイプの模擬試験⑨
	６５ 模擬試験の解説（知能系科目）
	６６ 模擬試験の解説（知識系科目）
	６７ 地方公務員タイプの模擬試験⑩
	６８ 模擬試験の解説（知能系科目）
	６９ 模擬試験の解説（知識系科目）
	７０ 地方公務員タイプの模擬試験⑪
	７１ 模擬試験の解説（知能系科目）
	７２ 模擬試験の解説（知識系科目）
	７３ 地方公務員タイプの模擬試験⑫
	７４ 模擬試験の解説（知能系科目）
	７５ 模擬試験の解説（知識系科目）
	７６ 地方公務員タイプの模擬試験⑬
	７７ 模擬試験の解説（知能系科目）
	７８ 模擬試験の解説（知識系科目）
	７９ 地方公務員タイプの模擬試験⑭
	８０ 模擬試験の解説（知能系科目）
	８１ 模擬試験の解説（知識系科目）
	８２ 地方公務員タイプの模擬試験⑮
	８３ 模擬試験の解説（知能系科目）
	８４ 模擬試験の解説（知識系科目）
	８５ 地方公務員タイプの模擬試験⑯
	８６ 模擬試験の解説（知能系科目）
	８７ 模擬試験の解説（知識系科目）
	８８ 地方公務員タイプの模擬試験⑰
	８９ 模擬試験の解説（知能系科目）
	９０ 模擬試験の解説（知識系科目）
成績評価方法 （試験実施方法）	模擬試験における得点で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容																														
授業科目	一般教養 I																														
実務家教員																															
学部・学科	法律行政 1 年制学科																														
履修年次	1 年次																														
開講学期	前期																														
科目区分	必修																														
授業方法	演習																														
授業時間	3 0 時間（1 単位）																														
授業コマ数	1 5 コマ																														
授業概要	一般教養として、社会で求められる漢字の知識を身につける																														
授業の進め方	問題集に基づき、指定された範囲の確認テストを実施する																														
達成目標	日本ビジネス技能検定協会漢字検定 2 級に合格する																														
教科書	問題集・プリント																														
特記																															
授業計画	<table border="1"> <tr><td>1</td><td>訓読み・送り仮名 1</td></tr> <tr><td>2</td><td>訓読み・送り仮名 2</td></tr> <tr><td>3</td><td>熟語 1</td></tr> <tr><td>4</td><td>熟語 2</td></tr> <tr><td>5</td><td>熟語 3</td></tr> <tr><td>6</td><td>異字同訓・同音異義</td></tr> <tr><td>7</td><td>誤字訂正 1</td></tr> <tr><td>8</td><td>誤字訂正 2、類義語</td></tr> <tr><td>9</td><td>反対語</td></tr> <tr><td>10</td><td>漢字の意味・使い方 1</td></tr> <tr><td>11</td><td>漢字の意味・使い方 2</td></tr> <tr><td>12</td><td>項目別模擬試験 1</td></tr> <tr><td>13</td><td>項目別模擬試験 2</td></tr> <tr><td>14</td><td>直前模擬試験 1</td></tr> <tr><td>15</td><td>直前模擬試験 2</td></tr> </table>	1	訓読み・送り仮名 1	2	訓読み・送り仮名 2	3	熟語 1	4	熟語 2	5	熟語 3	6	異字同訓・同音異義	7	誤字訂正 1	8	誤字訂正 2、類義語	9	反対語	10	漢字の意味・使い方 1	11	漢字の意味・使い方 2	12	項目別模擬試験 1	13	項目別模擬試験 2	14	直前模擬試験 1	15	直前模擬試験 2
1	訓読み・送り仮名 1																														
2	訓読み・送り仮名 2																														
3	熟語 1																														
4	熟語 2																														
5	熟語 3																														
6	異字同訓・同音異義																														
7	誤字訂正 1																														
8	誤字訂正 2、類義語																														
9	反対語																														
10	漢字の意味・使い方 1																														
11	漢字の意味・使い方 2																														
12	項目別模擬試験 1																														
13	項目別模擬試験 2																														
14	直前模擬試験 1																														
15	直前模擬試験 2																														
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験における得点で評価																														
備考																															

授業概要（シラバス）

タイトル	内容																				
授業科目	基礎人文科学総合																				
実務家教員																					
学部・学科	法律行政1年制学科																				
履修年次	1年次																				
開講学期	前期																				
科目区分	選択必修																				
授業方法	講義																				
授業時間	20時間（1単位）																				
授業コマ数	10コマ																				
授業概要	西洋および東洋の倫理や芸術、文学を学ぶ																				
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習																				
達成目標	一般教養として必要な倫理・芸術・文学の基礎知識を習得する																				
教科書	オリジナルテキスト																				
特記																					
授業計画	<table> <tr><td>1</td><td>古代ギリシャの思想家、経験論・合理論・観念論</td></tr> <tr><td>2</td><td>功利主義、プラグマティズム、実存主義</td></tr> <tr><td>3</td><td>日本の思想家、諸子百家</td></tr> <tr><td>4</td><td>西洋美術、西洋文学、西洋音楽、西洋建築</td></tr> <tr><td>5</td><td>江戸時代までの日本文学、明治時代以降の日本文学</td></tr> <tr><td>6</td><td>人文科学演習</td></tr> <tr><td>7</td><td>人文科学演習</td></tr> <tr><td>8</td><td>人文科学演習</td></tr> <tr><td>9</td><td>人文科学演習</td></tr> <tr><td>10</td><td>人文科学演習</td></tr> </table>	1	古代ギリシャの思想家、経験論・合理論・観念論	2	功利主義、プラグマティズム、実存主義	3	日本の思想家、諸子百家	4	西洋美術、西洋文学、西洋音楽、西洋建築	5	江戸時代までの日本文学、明治時代以降の日本文学	6	人文科学演習	7	人文科学演習	8	人文科学演習	9	人文科学演習	10	人文科学演習
1	古代ギリシャの思想家、経験論・合理論・観念論																				
2	功利主義、プラグマティズム、実存主義																				
3	日本の思想家、諸子百家																				
4	西洋美術、西洋文学、西洋音楽、西洋建築																				
5	江戸時代までの日本文学、明治時代以降の日本文学																				
6	人文科学演習																				
7	人文科学演習																				
8	人文科学演習																				
9	人文科学演習																				
10	人文科学演習																				
成績評価方法 (試験実施方法)	総合的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価																				
備考																					

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	基礎自然科学総合
実務家教員	
学部・学科	法律行政 1 年制学科
履修年次	1 年次
開講学期	前期
科目区分	選択必修
授業方法	講義
授業時間	20 時間（1 単位）
授業コマ数	10 コマ（1 コマ 120 分）
授業概要	理数系科目の基礎を幅広く総合的に学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習
達成目標	身についた解法や公式を基に、答えを導き出すことが出来る
教科書	デジタルテキスト
特記	
授業計画	1 生物（生体の構造、生体内の代謝、生殖と発生） 2 生物（遺伝と変異、刺激の需要と反応） 3 生物（内部環境の恒常性と調節、からだの防衛反応） 4 地学（気象現象、日本の四季） 5 地学（太陽系と宇宙の構造、太陽系と惑星） 6 物理（力 1、力 2、運動方程式） 7 物理（電気、電気と磁力） 8 化学（物質の構造、物質の状態） 9 化学（物質の変化） 10 自然科学演習
成績評価方法 (試験実施方法)	総合的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	基礎数学 I
実務家教員	
学部・学科	法律行政 1 年制学科
履修年次	1 年次
開講学期	前期
科目区分	選択必修
授業方法	講義
授業時間	20 時間（1 単位）
授業コマ数	10 コマ（1 コマ 120 分）
授業概要	基本的な数学計算の能力を身に着け、文章問題を解答する
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習
達成目標	数と式、二次方程式を中心に、基礎的な知識と計算技術を身に着ける
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 数と式 2 方程式 3 関数 4 微分積分 5 式と図形、不等式と領域 6 指数、対数 7 三角関数、ベクトル 8 数と体系 9 数学演習 10 数学演習
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容																				
授業科目	基礎言語Ⅰ 文理・国語																				
実務家教員																					
学部・学科	法律行政１年制学科																				
履修年次	１年次																				
開講学期	前期																				
科目区分	選択必修																				
授業方法	講義																				
授業時間	２０時間（１単位）																				
授業コマ数	１０コマ（１コマ１２０分）																				
授業概要	文法などの国語分野の基礎的な知識と文章読解力の習得																				
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習																				
達成目標	社会人として求められる基礎的な読解力と国語力を身につける																				
教科書	オリジナルテキスト																				
特記																					
授業計画	<table border="1"> <tr><td>１</td><td>要旨把握１、文法１、四字熟語１、ことわざ１、文学史１</td></tr> <tr><td>２</td><td>要旨把握２、文法２、四字熟語２、ことわざ２、文学史２</td></tr> <tr><td>３</td><td>内容合致１、文法３、四字熟語３、ことわざ３、文学史３</td></tr> <tr><td>４</td><td>内容合致２、文法４、四字熟語４、ことわざ４、文学史４</td></tr> <tr><td>５</td><td>文章整序１、文法５、四字熟語５、ことわざ５、文学史５</td></tr> <tr><td>６</td><td>空欄補充２、文法６、四字熟語６、ことわざ６、文学史６</td></tr> <tr><td>７</td><td>空欄補充１、文法７、四字熟語７、ことわざ７、文学史７</td></tr> <tr><td>８</td><td>空欄補充２、文法８、四字熟語８、ことわざ８、文学史８</td></tr> <tr><td>９</td><td>文章理解・国語演習</td></tr> <tr><td>１０</td><td>文章理解・国語演習</td></tr> </table>	１	要旨把握１、文法１、四字熟語１、ことわざ１、文学史１	２	要旨把握２、文法２、四字熟語２、ことわざ２、文学史２	３	内容合致１、文法３、四字熟語３、ことわざ３、文学史３	４	内容合致２、文法４、四字熟語４、ことわざ４、文学史４	５	文章整序１、文法５、四字熟語５、ことわざ５、文学史５	６	空欄補充２、文法６、四字熟語６、ことわざ６、文学史６	７	空欄補充１、文法７、四字熟語７、ことわざ７、文学史７	８	空欄補充２、文法８、四字熟語８、ことわざ８、文学史８	９	文章理解・国語演習	１０	文章理解・国語演習
１	要旨把握１、文法１、四字熟語１、ことわざ１、文学史１																				
２	要旨把握２、文法２、四字熟語２、ことわざ２、文学史２																				
３	内容合致１、文法３、四字熟語３、ことわざ３、文学史３																				
４	内容合致２、文法４、四字熟語４、ことわざ４、文学史４																				
５	文章整序１、文法５、四字熟語５、ことわざ５、文学史５																				
６	空欄補充２、文法６、四字熟語６、ことわざ６、文学史６																				
７	空欄補充１、文法７、四字熟語７、ことわざ７、文学史７																				
８	空欄補充２、文法８、四字熟語８、ことわざ８、文学史８																				
９	文章理解・国語演習																				
１０	文章理解・国語演習																				
成績評価方法 (試験実施方法)	総合的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価																				
備考																					

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	基礎言語Ⅱ 英語	
実務家教員		
学部・学科	法律行政１年制学科	
履修年次	１年次	
開講学期	通年	
科目区分	選択必修	
授業方法	講義	
授業時間	３０時間（１単位）	
授業コマ数	１５コマ（１コマ１２０分）	
授業概要	文法や熟語など英語分野の基礎的な知識の習得	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	公務で求められる基礎的な英語力を身につける	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	文の種類
	2	be動詞・動詞、熟語
	3	現在時制・過去時制
	4	未来表現
	5	完了形
	6	助動詞
	7	受動態
	8	不定詞
	9	動名詞
	10	関係詞
	11	仮定法
	12	接続詞
	13	話法、否定
	14	強調・倒置・省略
	15	前置詞・名詞・代名詞・冠詞
成績評価方法 (試験実施方法)	総合的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容																				
授業科目	応用演習 数的処理本試験対策																				
実務家教員																					
学部・学科	法律行政 1 年制学科																				
履修年次	1 年次																				
開講学期	前期																				
科目区分	選択必修																				
授業方法	演習																				
授業時間	20 時間（1 単位）																				
授業コマ数	10 コマ（1 コマ 120 分）																				
授業概要	数的分野全般について、更なる問題演習による試験直前の応用力強化																				
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う																				
達成目標	身についた解法や公式を基に、答えを導き出すことが出来る																				
教科書	実戦問題集																				
特記																					
授業計画	<table> <tr><td>1</td><td>数的処理・判断推理・空間把握・資料解釈 本試験対策 1</td></tr> <tr><td>2</td><td>数的処理・判断推理・空間把握・資料解釈 本試験対策 2</td></tr> <tr><td>3</td><td>数的処理・判断推理・空間把握・資料解釈 本試験対策 3</td></tr> <tr><td>4</td><td>数的処理・判断推理・空間把握・資料解釈 本試験対策 4</td></tr> <tr><td>5</td><td>数的処理・判断推理・空間把握・資料解釈 本試験対策 5</td></tr> <tr><td>6</td><td>数的処理・判断推理・空間把握・資料解釈 本試験対策 6</td></tr> <tr><td>7</td><td>数的処理・判断推理・空間把握・資料解釈 本試験対策 7</td></tr> <tr><td>8</td><td>数的処理・判断推理・空間把握・資料解釈 本試験対策 8</td></tr> <tr><td>9</td><td>数的処理・判断推理・空間把握・資料解釈 本試験対策 9</td></tr> <tr><td>10</td><td>数的処理・判断推理・空間把握・資料解釈 本試験対策 10</td></tr> </table>	1	数的処理・判断推理・空間把握・資料解釈 本試験対策 1	2	数的処理・判断推理・空間把握・資料解釈 本試験対策 2	3	数的処理・判断推理・空間把握・資料解釈 本試験対策 3	4	数的処理・判断推理・空間把握・資料解釈 本試験対策 4	5	数的処理・判断推理・空間把握・資料解釈 本試験対策 5	6	数的処理・判断推理・空間把握・資料解釈 本試験対策 6	7	数的処理・判断推理・空間把握・資料解釈 本試験対策 7	8	数的処理・判断推理・空間把握・資料解釈 本試験対策 8	9	数的処理・判断推理・空間把握・資料解釈 本試験対策 9	10	数的処理・判断推理・空間把握・資料解釈 本試験対策 10
1	数的処理・判断推理・空間把握・資料解釈 本試験対策 1																				
2	数的処理・判断推理・空間把握・資料解釈 本試験対策 2																				
3	数的処理・判断推理・空間把握・資料解釈 本試験対策 3																				
4	数的処理・判断推理・空間把握・資料解釈 本試験対策 4																				
5	数的処理・判断推理・空間把握・資料解釈 本試験対策 5																				
6	数的処理・判断推理・空間把握・資料解釈 本試験対策 6																				
7	数的処理・判断推理・空間把握・資料解釈 本試験対策 7																				
8	数的処理・判断推理・空間把握・資料解釈 本試験対策 8																				
9	数的処理・判断推理・空間把握・資料解釈 本試験対策 9																				
10	数的処理・判断推理・空間把握・資料解釈 本試験対策 10																				
成績評価方法 (試験実施方法)	実践的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価																				
備考																					

授業概要（シラバス）

タイトル	内容																				
授業科目	応用演習 知識系科目本試験対策																				
実務家教員																					
学部・学科	法律行政1年制学科																				
履修年次	1年次																				
開講学期	前期																				
科目区分	選択必修																				
授業方法	演習																				
授業時間	20時間（1単位）																				
授業コマ数	10コマ（1コマ120分）																				
授業概要	知識系科目全般について、更なる問題演習による試験直前の応用力強化																				
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う																				
達成目標	身についた解法や公式を基に、答えを導き出すことが出来る																				
教科書	実戦問題集																				
特記																					
授業計画	<table border="1"> <tr><td>1</td><td>政治・経済・社会・日本史・世界史・地理・思想倫理 本試験対策1</td></tr> <tr><td>2</td><td>政治・経済・社会・日本史・世界史・地理・思想倫理 本試験対策2</td></tr> <tr><td>3</td><td>政治・経済・社会・日本史・世界史・地理・思想倫理 本試験対策3</td></tr> <tr><td>4</td><td>政治・経済・社会・日本史・世界史・地理・思想倫理 本試験対策4</td></tr> <tr><td>5</td><td>政治・経済・社会・日本史・世界史・地理・思想倫理 本試験対策5</td></tr> <tr><td>6</td><td>政治・経済・社会・日本史・世界史・地理・思想倫理 本試験対策6</td></tr> <tr><td>7</td><td>政治・経済・社会・日本史・世界史・地理・思想倫理 本試験対策7</td></tr> <tr><td>8</td><td>政治・経済・社会・日本史・世界史・地理・思想倫理 本試験対策8</td></tr> <tr><td>9</td><td>政治・経済・社会・日本史・世界史・地理・思想倫理 本試験対策9</td></tr> <tr><td>10</td><td>政治・経済・社会・日本史・世界史・地理・思想倫理 本試験対策10</td></tr> </table>	1	政治・経済・社会・日本史・世界史・地理・思想倫理 本試験対策1	2	政治・経済・社会・日本史・世界史・地理・思想倫理 本試験対策2	3	政治・経済・社会・日本史・世界史・地理・思想倫理 本試験対策3	4	政治・経済・社会・日本史・世界史・地理・思想倫理 本試験対策4	5	政治・経済・社会・日本史・世界史・地理・思想倫理 本試験対策5	6	政治・経済・社会・日本史・世界史・地理・思想倫理 本試験対策6	7	政治・経済・社会・日本史・世界史・地理・思想倫理 本試験対策7	8	政治・経済・社会・日本史・世界史・地理・思想倫理 本試験対策8	9	政治・経済・社会・日本史・世界史・地理・思想倫理 本試験対策9	10	政治・経済・社会・日本史・世界史・地理・思想倫理 本試験対策10
1	政治・経済・社会・日本史・世界史・地理・思想倫理 本試験対策1																				
2	政治・経済・社会・日本史・世界史・地理・思想倫理 本試験対策2																				
3	政治・経済・社会・日本史・世界史・地理・思想倫理 本試験対策3																				
4	政治・経済・社会・日本史・世界史・地理・思想倫理 本試験対策4																				
5	政治・経済・社会・日本史・世界史・地理・思想倫理 本試験対策5																				
6	政治・経済・社会・日本史・世界史・地理・思想倫理 本試験対策6																				
7	政治・経済・社会・日本史・世界史・地理・思想倫理 本試験対策7																				
8	政治・経済・社会・日本史・世界史・地理・思想倫理 本試験対策8																				
9	政治・経済・社会・日本史・世界史・地理・思想倫理 本試験対策9																				
10	政治・経済・社会・日本史・世界史・地理・思想倫理 本試験対策10																				
成績評価方法 (試験実施方法)	実践的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価																				
備考																					

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	実践数的 数的総合
実務家教員	
学部・学科	法律行政 1 年制学科
履修年次	1 年次
開講学期	前期
科目区分	選択必修
授業方法	演習
授業時間	4 0 時間（2 単位）
授業コマ数	2 0 コマ（1 コマ 1 2 0 分）
授業概要	数学的な基礎知識を基に、文章問題を解答する
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う
達成目標	数的推理・判断推理の基礎知識を定着させ、応用問題も解答できるようにする
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 方程式 2 方程式 3 整数・計算パズル 4 整数・計算パズル 5 割合と比 6 割合と比 7 速さ 8 速さ 9 仕事算 10 場合の数 11 確率 12 論理 13 集合の要素 14 順序 15 順序 16 位置・方位 17 対応 18 勝敗・うそつき 19 暗号、推理・手順 20 科目試験
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験の得点、授業への取り組み姿勢を総合的に評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	実践人文科学Ⅰ 地理	
実務家教員		
学部・学科	法律行政1年制学科	
履修年次	1年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択必修	
授業方法	講義	
授業時間	20時間（1単位）	
授業コマ数	10コマ（1コマ120分）	
授業概要	気候や各国の産業などの基礎知識と本試験レベルの実践的知識を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	一般教養として必要な地理の知識を短期間で習得する	
教科書	デジタルテキスト	
特記		
授業計画	1	世界の地形
	2	世界の気候
	3	世界の農業
	4	世界の資源
	5	世界の工業
	6	地図の特色と利用
	7	生活と地域
	8	日本地誌
	9	世界地誌（アジア、アフリカ）
	10	世界地誌（ヨーロッパ、南北アメリカ、オセアニア）
成績評価方法 (試験実施方法)	総合的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	実践人文科学Ⅱ 日本史
実務家教員	
学部・学科	法律行政1年制学科
履修年次	1年次
開講学期	前期
科目区分	選択必修
授業方法	講義
授業時間	20時間（1単位）
授業コマ数	10コマ（1コマ120分）
授業概要	大和政権から昭和までの日本史を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	一般教養として必要な日本の歴史の知識を短期間で習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 大和政権と大化の改新 2 平安時代 3 鎌倉時代 4 室町時代 5 封建社会の確立 6 江戸時代（武断政治、文治政治、三大改革） 7 江戸時代（幕末）、明治維新 8 立憲体制の確立 9 近代文化の発展 10 大正、昭和
成績評価方法 (試験実施方法)	総合的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	実践人文科学Ⅱ 世界史
実務家教員	
学部・学科	法律行政 1 年制学科
履修年次	1 年次
開講学期	前期
科目区分	選択必修
授業方法	講義
授業時間	20 時間（1 単位）
授業コマ数	10 コマ（1 コマ 120 分）
授業概要	中国の歴代王朝と、ヨーロッパ世界を中心とした世界の歴史を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	一般教養として必要な世界史の歴史の知識を短期間で習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 古代文明、東洋史（殷～漢） 2 東洋史（魏～唐） 3 東洋史（宋～元） 4 東洋史（明～清） 5 東洋史（清の崩壊） 6 近代史（第二次世界大戦） 7 近代史（第二次世界大戦後の世界） 8 西洋史（絶対主義） 9 西洋史（市民革命） 10 西洋史（第一次世界大戦）
成績評価方法 (試験実施方法)	総合的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	実践自然科学Ⅰ 生物・地学
実務家教員	
学部・学科	法律行政1年制学科
履修年次	1年次
開講学期	前期
科目区分	選択必修
授業方法	講義
授業時間	20時間（1単位）
授業コマ数	10コマ（1コマ120分）
授業概要	生体から自然環境までの生物分野、地球の内部構造から宇宙までの地学分野を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	一般教養として必要な生物・地学の知識を短期間で習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 生体の構造、生体内の代謝 2 生殖と発生、遺伝と変異 3 刺激の受容と反応 4 内部環境の恒常性と調節、からだの防衛反応 5 生物の集団、生物の進化と系統 6 地球の姿と動く大地、地震、岩石 7 大気と海洋、気象現象、日本の四季 8 太陽系と宇宙の構造 9 太陽系と惑星 10 恒星の世界、地球と人類
成績評価方法 (試験実施方法)	総合的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	実践自然科学Ⅱ 物理・化学
実務家教員	
学部・学科	法律行政1年制学科
履修年次	1年次
開講学期	前期
科目区分	選択必修
授業方法	講義
授業時間	20時間（1単位）
授業コマ数	10コマ（1コマ120分）
授業概要	物理分野は基本的な公式を覚え、運動・熱・電気などの仕組みを学び、化学分野は物質の仕組みや物質の変化を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	一般教養として必要な物理・化学の知識を短期間で習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 運動の表現、力 2 運動方程式、エネルギー 3 運動量、熱 4 波動 5 電気と磁力、原子 6 物質の構造 7 化学結合、物質の状態 8 酸化と還元 9 無機化合物、有機化合物 10 生活と環境の化学
成績評価方法 (試験実施方法)	総合的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	総合答案練習Ⅰ
実務家教員	
学部・学科	法律行政１年制学科
履修年次	１年次
開講学期	前期
科目区分	選択必修
授業方法	演習
授業時間	１５０時間（５単位）
授業コマ数	７５コマ（１コマ１２０分）
授業概要	模擬試験と解説を通じ、復習および実践的な知識を学ぶ
授業の進め方	２時間程度の模擬試験を実施、得点データを開示し、解説を行う
達成目標	基礎的な内容の５０題の模擬試験で３０点以上を取得する
教科書	模擬試験
特記	
授業計画	１ 基礎的なレベルの模擬試験①
	２ 模擬試験の解説（知能系科目）
	３ 模擬試験の解説（知識系科目）
	４ 基礎的なレベルの模擬試験②
	５ 模擬試験の解説（知能系科目）
	６ 模擬試験の解説（知識系科目）
	７ 基礎的なレベルの模擬試験③
	８ 模擬試験の解説（知能系科目）
	９ 模擬試験の解説（知識系科目）
	１０ 基礎的なレベルの模擬試験④
	１１ 模擬試験の解説（知能系科目）
	１２ 模擬試験の解説（知識系科目）
	１３ 基礎的なレベルの模擬試験⑤
	１４ 模擬試験の解説（知能系科目）
	１５ 模擬試験の解説（知識系科目）
	１６ 基礎的なレベルの模擬試験⑥
	１７ 模擬試験の解説（知能系科目）
	１８ 模擬試験の解説（知識系科目）
	１９ 基礎的なレベルの模擬試験⑦
	２０ 模擬試験の解説（知能系科目）
	２１ 模擬試験の解説（知識系科目）
	２２ 基礎的なレベルの模擬試験⑧
	２３ 模擬試験の解説（知能系科目）
	２４ 模擬試験の解説（知識系科目）
	２５ 基礎的なレベルの模擬試験⑨
	２６ 模擬試験の解説（知能系科目）
	２７ 模擬試験の解説（知識系科目）
	２８ 基礎的なレベルの模擬試験⑩
	２９ 模擬試験の解説（知能系科目）
	３０ 模擬試験の解説（知識系科目）
	３１ 基礎的なレベルの模擬試験⑪
	３２ 模擬試験の解説（知能系科目）
	３３ 模擬試験の解説（知識系科目）
	３４ 基礎的なレベルの模擬試験⑫
	３５ 模擬試験の解説（知能系科目）
	３６ 模擬試験の解説（知識系科目）
	３７ 一部応用レベルの問題も含む模擬試験①
	３８ 模擬試験の解説（知能系科目）
	３９ 模擬試験の解説（知識系科目）
	４０ 一部応用レベルの問題も含む模擬試験②
	４１ 模擬試験の解説（知能系科目）
	４２ 模擬試験の解説（知識系科目）
	４３ 一部応用レベルの問題も含む模擬試験③
	４４ 模擬試験の解説（知能系科目）
	４５ 模擬試験の解説（知識系科目）
	４６ 一部応用レベルの問題も含む模擬試験④
	４７ 模擬試験の解説（知能系科目）
	４８ 模擬試験の解説（知識系科目）
	４９ 一部応用レベルの問題も含む模擬試験⑤
	５０ 模擬試験の解説（知能系科目）
	５１ 模擬試験の解説（知識系科目）
	５２ 一部応用レベルの問題も含む模擬試験⑥
	５３ 模擬試験の解説（知能系科目）
	５４ 模擬試験の解説（知識系科目）
	５５ 一部応用レベルの問題も含む模擬試験⑦
	５６ 模擬試験の解説（知能系科目）
	５７ 模擬試験の解説（知識系科目）
	５８ 一部応用レベルの問題も含む模擬試験⑧
	５９ 模擬試験の解説（知能系科目）
	６０ 模擬試験の解説（知識系科目）
	６１ 一部応用レベルの問題も含む模擬試験⑨
	６２ 模擬試験の解説（知能系科目）
	６３ 模擬試験の解説（知識系科目）
	６４ 一部応用レベルの問題も含む模擬試験⑩
	６５ 模擬試験の解説（知能系科目）
	６６ 模擬試験の解説（知識系科目）
	６７ 一部応用レベルの問題も含む模擬試験⑪
	６８ 模擬試験の解説（知能系科目）
	６９ 模擬試験の解説（知識系科目）
	７０ 一部応用レベルの問題も含む模擬試験⑫
	７１ 模擬試験の解説（知能系科目）
	７２ 模擬試験の解説（知識系科目）
	７３ 一部応用レベルの問題も含む模擬試験⑬
	７４ 模擬試験の解説（知能系科目）
	７５ 模擬試験の解説（知識系科目）
成績評価方法 （試験実施方法）	模擬試験における得点で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	実践答案練習 I
実務家教員	
学部・学科	法律行政 1 年制学科
履修年次	1 年次
開講学期	前期
科目区分	選択必修
授業方法	演習
授業時間	6 0 時間（2 単位）
授業コマ数	3 0 コマ（1 コマ 1 2 0 分）
授業概要	模擬試験と解説を通じ、復習および実践的な知識を学ぶ
授業の進め方	2 時間程度の模擬試験を実施、得点データを開示し、解説を行う
達成目標	基礎的な内容に一部実践的な問題を加えた 50 題の模擬試験で 30 点以上を取得する
教科書	模擬試験
特記	
授業計画	1 基礎的なレベルの模擬試験① 2 模擬試験の解説（知能系科目） 3 模擬試験の解説（知識系科目） 4 基礎的なレベルの模擬試験② 5 模擬試験の解説（知能系科目） 6 模擬試験の解説（知識系科目） 7 基礎的なレベルの模擬試験③ 8 模擬試験の解説（知能系科目） 9 模擬試験の解説（知識系科目） 10 一部応用レベルの問題を含む模擬試験① 11 模擬試験の解説（知能系科目） 12 模擬試験の解説（知識系科目） 13 一部応用レベルの問題を含む模擬試験② 14 模擬試験の解説（知能系科目） 15 模擬試験の解説（知識系科目） 16 一部応用レベルの問題を含む模擬試験③ 17 模擬試験の解説（知能系科目） 18 模擬試験の解説（知識系科目） 19 一部応用レベルの問題を含む模擬試験④ 20 模擬試験の解説（知能系科目） 21 模擬試験の解説（知識系科目） 22 実戦レベルの問題を含む模擬試験① 23 模擬試験の解説（知能系科目） 24 模擬試験の解説（知識系科目） 25 実戦レベルの問題を含む模擬試験② 26 模擬試験の解説（知能系科目） 27 模擬試験の解説（知識系科目） 28 実戦レベルの問題を含む模擬試験③ 29 模擬試験の解説（知能系科目） 30 模擬試験の解説（知識系科目）
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験における得点で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	直前答案練習Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	法律行政1年制学科
履修年次	1年次
開講学期	前期
科目区分	選択必修
授業方法	演習
授業時間	120時間（4単位）
授業コマ数	60コマ（1コマ120分）
授業概要	模擬試験と解説を通じ、復習および実践的な知識を学ぶ
授業の進め方	2時間程度の模擬試験を実施、得点データを開示し、解説を行う
達成目標	本試験レベルに即した模擬試験で過年度の合格水準点を取得する
教科書	模擬試験
特記	
授業計画	1 地方公務員タイプの模擬試験1 2 模擬試験の解説（知能系科目） 3 模擬試験の解説（知識系科目） 4 地方公務員タイプの模擬試験2 5 模擬試験の解説（知能系科目） 6 模擬試験の解説（知識系科目） 7 地方公務員タイプの模擬試験3 8 模擬試験の解説（知能系科目） 9 模擬試験の解説（知識系科目） 10 地方公務員タイプの模擬試験4 11 模擬試験の解説（知能系科目） 12 模擬試験の解説（知識系科目） 13 地方公務員タイプの模擬試験5 14 模擬試験の解説（知能系科目） 15 模擬試験の解説（知識系科目） 16 地方公務員タイプの模擬試験6 17 模擬試験の解説（知能系科目） 18 模擬試験の解説（知識系科目） 19 地方公務員タイプの模擬試験7 20 模擬試験の解説（知能系科目） 21 模擬試験の解説（知識系科目） 22 地方公務員タイプの模擬試験8 23 模擬試験の解説（知能系科目） 24 模擬試験の解説（知識系科目） 25 地方公務員タイプの模擬試験9 26 模擬試験の解説（知能系科目） 27 模擬試験の解説（知識系科目） 28 地方公務員タイプの模擬試験10 29 模擬試験の解説（知能系科目） 30 模擬試験の解説（知識系科目） 31 地方公務員タイプの模擬試験11 32 模擬試験の解説（知能系科目） 33 模擬試験の解説（知識系科目） 34 地方公務員タイプの模擬試験12 35 模擬試験の解説（知能系科目） 36 模擬試験の解説（知識系科目） 37 地方公務員タイプの模擬試験13 38 模擬試験の解説（知能系科目） 39 模擬試験の解説（知識系科目） 40 地方公務員タイプの模擬試験14 41 模擬試験の解説（知能系科目） 42 模擬試験の解説（知識系科目） 43 地方公務員タイプの模擬試験15 44 模擬試験の解説（知能系科目） 45 模擬試験の解説（知識系科目） 46 地方公務員タイプの模擬試験16 47 模擬試験の解説（知能系科目） 48 模擬試験の解説（知識系科目） 49 地方公務員タイプの模擬試験17 50 模擬試験の解説（知能系科目） 51 模擬試験の解説（知識系科目） 52 地方公務員タイプの模擬試験18 53 模擬試験の解説（知能系科目） 54 模擬試験の解説（知識系科目） 55 地方公務員タイプの模擬試験19 56 模擬試験の解説（知能系科目） 57 模擬試験の解説（知識系科目） 58 地方公務員タイプの模擬試験20 59 模擬試験の解説（知能系科目） 60 模擬試験の解説（知識系科目）
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験における得点で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	直前答案練習Ⅲ
実務家教員	
学部・学科	法律行政１年制学科
履修年次	１年次
開講学期	後期
科目区分	選択必修
授業方法	演習
授業時間	３０時間（１単位）
授業コマ数	１５コマ（１コマ１２０分）
授業概要	模擬試験と解説を通じ、復習および実践的な知識を学ぶ
授業の進め方	２時間程度の模擬試験を実施、得点データを開示し、解説を行う
達成目標	本試験レベルに即した模擬試験で過年度の合格水準点を取得する
教科書	模擬試験
特記	
授業計画	1 地方公務員タイプの模擬試験① 2 模擬試験の解説（知能系科目） 3 模擬試験の解説（知識系科目） 4 地方公務員タイプの模擬試験② 5 模擬試験の解説（知能系科目） 6 模擬試験の解説（知識系科目） 7 地方公務員タイプの模擬試験③ 8 模擬試験の解説（知能系科目） 9 模擬試験の解説（知識系科目） 10 地方公務員タイプの模擬試験④ 11 模擬試験の解説（知能系科目） 12 模擬試験の解説（知識系科目） 13 地方公務員タイプの模擬試験⑤ 14 模擬試験の解説（知能系科目） 15 模擬試験の解説（知識系科目）

授業概要（シラバス）

タイトル	内容																														
授業科目	公務員時事対策																														
実務家教員																															
学部・学科	法律行政 1 年制学科																														
履修年次	1 年次																														
開講学期	前期																														
科目区分	選択必修																														
授業方法	講義																														
授業時間	30 時間（1 単位）																														
授業コマ数	15 コマ（1 コマ 120 分）																														
授業概要	自然科学から国際問題まで幅広いジャンルの社会時事を学ぶ																														
授業の進め方	1 項目 15 分程度で、重要な時事ワードを軸にその内容を解説し、問題演習を行う																														
達成目標	現代社会の幅広い知識を身につける																														
教科書	オリジナルテキスト																														
特記																															
授業計画	<table> <tr><td>1</td><td>時事（政治分野①）</td></tr> <tr><td>2</td><td>時事（政治分野②）</td></tr> <tr><td>3</td><td>時事（政治分野③）</td></tr> <tr><td>4</td><td>時事（経済分野①）</td></tr> <tr><td>5</td><td>時事（経済分野②）</td></tr> <tr><td>6</td><td>時事（文化①）</td></tr> <tr><td>7</td><td>時事（文化②）</td></tr> <tr><td>8</td><td>時事（文化③）</td></tr> <tr><td>9</td><td>時事（科学①）</td></tr> <tr><td>10</td><td>時事（科学②）</td></tr> <tr><td>11</td><td>時事（科学③）</td></tr> <tr><td>12</td><td>時事（科学④）</td></tr> <tr><td>13</td><td>時事（科学⑤）</td></tr> <tr><td>14</td><td>時事（国際問題①）</td></tr> <tr><td>15</td><td>時事（国際問題②）</td></tr> </table>	1	時事（政治分野①）	2	時事（政治分野②）	3	時事（政治分野③）	4	時事（経済分野①）	5	時事（経済分野②）	6	時事（文化①）	7	時事（文化②）	8	時事（文化③）	9	時事（科学①）	10	時事（科学②）	11	時事（科学③）	12	時事（科学④）	13	時事（科学⑤）	14	時事（国際問題①）	15	時事（国際問題②）
1	時事（政治分野①）																														
2	時事（政治分野②）																														
3	時事（政治分野③）																														
4	時事（経済分野①）																														
5	時事（経済分野②）																														
6	時事（文化①）																														
7	時事（文化②）																														
8	時事（文化③）																														
9	時事（科学①）																														
10	時事（科学②）																														
11	時事（科学③）																														
12	時事（科学④）																														
13	時事（科学⑤）																														
14	時事（国際問題①）																														
15	時事（国際問題②）																														
成績評価方法 (試験実施方法)	講義後のチェックテストの得点を中心に取り組み姿勢を含めて総合的に評価																														
備考																															

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	公務員時事研究
実務家教員	
学部・学科	法律行政１年制学科
履修年次	１年次
開講学期	前期
科目区分	選択必修
授業方法	演習
授業時間	６０時間（２単位）
授業コマ数	３０コマ（１コマ１２０分）
授業概要	就職先に関連する社会的ニュースを考察する
授業の進め方	新聞やインターネットの情報を取得し、調査の上で意見・感想をまとめる
達成目標	就職先およびその業務に関わる知識を身につける
教科書	なし
特記	
授業計画	1 情報収集と考察 テーマ１ 2 情報収集と考察 テーマ２ 3 情報収集と考察 テーマ３ 4 情報収集と考察 テーマ４ 5 情報収集と考察 テーマ５ 6 情報収集と考察 テーマ６ 7 情報収集と考察 テーマ７ 8 情報収集と考察 テーマ８ 9 情報収集と考察 テーマ９ 10 情報収集と考察 テーマ１０ 11 情報収集と考察 テーマ１１ 12 情報収集と考察 テーマ１２ 13 情報収集と考察 テーマ１３ 14 情報収集と考察 テーマ１４ 15 情報収集と考察 テーマ１５ 16 情報収集と考察 テーマ１６ 17 情報収集と考察 テーマ１７ 18 情報収集と考察 テーマ１８ 19 情報収集と考察 テーマ１９ 20 情報収集と考察 テーマ２０ 21 情報収集と考察 テーマ２１ 22 情報収集と考察 テーマ２２ 23 情報収集と考察 テーマ２３ 24 情報収集と考察 テーマ２４ 25 情報収集と考察 テーマ２５ 26 情報収集と考察 テーマ２６ 27 情報収集と考察 テーマ２７ 28 情報収集と考察 テーマ２８ 29 情報収集と考察 テーマ２９ 30 情報収集と考察 テーマ３０
成績評価方法 (試験実施方法)	提出物の内容を評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容																														
授業科目	公務員就職試験対策演習																														
実務家教員																															
学部・学科	法律行政 1 年制学科																														
履修年次	1 年次																														
開講学期	前期																														
科目区分	選択必修																														
授業方法	演習																														
授業時間	3 0 時間（1 単位）																														
授業コマ数	1 5 コマ																														
授業概要	多様化する公務員試験に対応するための一般教養力の習得																														
授業の進め方	基礎的な解答方法を学んだ後、問題演習と検証を繰り返し行う																														
達成目標	様々なタイプの問題に対し、早く正確に解けるスキルを身につける																														
教科書	オリジナルテキスト																														
特記																															
授業計画	<table border="1"> <tr><td>1</td><td>適性検査練習 1</td></tr> <tr><td>2</td><td>適性検査練習 2</td></tr> <tr><td>3</td><td>適性検査練習 3</td></tr> <tr><td>4</td><td>適性検査練習 4</td></tr> <tr><td>5</td><td>適性検査練習 5</td></tr> <tr><td>6</td><td>適性検査練習 6</td></tr> <tr><td>7</td><td>適性検査練習 7</td></tr> <tr><td>8</td><td>適性検査練習 8</td></tr> <tr><td>9</td><td>適性検査練習 9</td></tr> <tr><td>10</td><td>適性検査練習 1 0</td></tr> <tr><td>11</td><td>適性検査練習 1 1</td></tr> <tr><td>12</td><td>適性検査練習 1 2</td></tr> <tr><td>13</td><td>適性検査練習 1 3</td></tr> <tr><td>14</td><td>適性検査練習 1 4</td></tr> <tr><td>15</td><td>適性検査練習 1 5</td></tr> </table>	1	適性検査練習 1	2	適性検査練習 2	3	適性検査練習 3	4	適性検査練習 4	5	適性検査練習 5	6	適性検査練習 6	7	適性検査練習 7	8	適性検査練習 8	9	適性検査練習 9	10	適性検査練習 1 0	11	適性検査練習 1 1	12	適性検査練習 1 2	13	適性検査練習 1 3	14	適性検査練習 1 4	15	適性検査練習 1 5
1	適性検査練習 1																														
2	適性検査練習 2																														
3	適性検査練習 3																														
4	適性検査練習 4																														
5	適性検査練習 5																														
6	適性検査練習 6																														
7	適性検査練習 7																														
8	適性検査練習 8																														
9	適性検査練習 9																														
10	適性検査練習 1 0																														
11	適性検査練習 1 1																														
12	適性検査練習 1 2																														
13	適性検査練習 1 3																														
14	適性検査練習 1 4																														
15	適性検査練習 1 5																														
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験における得点で評価																														
備考																															

授業概要（シラバス）

タイトル	内容																														
授業科目	キャリアデザイン I																														
実務家教員																															
学部・学科	法律行政 1 年制学科																														
履修年次	1 年次																														
開講学期	通年																														
科目区分	選択必修																														
授業方法	演習																														
授業時間	30 時間（1 単位）																														
授業コマ数	15 コマ（1 コマ 120 分）																														
授業概要	面接試験で求められるビジネスマナーの基礎を学ぶ																														
授業の進め方	座学を基に実技練習を行い、効果測定を行う																														
達成目標	面接時の入退室及び自己PRが出来るようになる																														
教科書	オリジナルテキスト																														
特記																															
授業計画	<table border="1"> <tr><td>1</td><td>面接の基本 1</td></tr> <tr><td>2</td><td>面接の基本 2</td></tr> <tr><td>3</td><td>言葉遣いと身嗜み</td></tr> <tr><td>4</td><td>立ち居振舞いとお辞儀</td></tr> <tr><td>5</td><td>入退室の仕方</td></tr> <tr><td>6</td><td>入退室練習</td></tr> <tr><td>7</td><td>入退室練習</td></tr> <tr><td>8</td><td>入退室練習</td></tr> <tr><td>9</td><td>入退室練習</td></tr> <tr><td>10</td><td>入退室練習</td></tr> <tr><td>11</td><td>入退室効果測定練習</td></tr> <tr><td>12</td><td>入退室効果測定練習</td></tr> <tr><td>13</td><td>入退室効果測定練習</td></tr> <tr><td>14</td><td>入退室効果測定</td></tr> <tr><td>15</td><td>入退室効果測定</td></tr> </table>	1	面接の基本 1	2	面接の基本 2	3	言葉遣いと身嗜み	4	立ち居振舞いとお辞儀	5	入退室の仕方	6	入退室練習	7	入退室練習	8	入退室練習	9	入退室練習	10	入退室練習	11	入退室効果測定練習	12	入退室効果測定練習	13	入退室効果測定練習	14	入退室効果測定	15	入退室効果測定
1	面接の基本 1																														
2	面接の基本 2																														
3	言葉遣いと身嗜み																														
4	立ち居振舞いとお辞儀																														
5	入退室の仕方																														
6	入退室練習																														
7	入退室練習																														
8	入退室練習																														
9	入退室練習																														
10	入退室練習																														
11	入退室効果測定練習																														
12	入退室効果測定練習																														
13	入退室効果測定練習																														
14	入退室効果測定																														
15	入退室効果測定																														
成績評価方法 (試験実施方法)	認定試験の成績を中心に総合的に評価																														
備考																															

授業概要（シラバス）

タイトル	内容																														
授業科目	キャリアデザインⅡ																														
実務家教員																															
学部・学科	法律行政１年制学科																														
履修年次	１年次																														
開講学期	通年																														
科目区分	選択必修																														
授業方法	演習																														
授業時間	３０時間（１単位）																														
授業コマ数	１５コマ（１コマ１２０分）																														
授業概要	面接試験に向けての準備作業や集団・個人での実践練習を行う																														
授業の進め方	自己分析および自己ＰＲ作成をおこない、効果測定をおこなう																														
達成目標	自己ＰＲが出来るようになり、自分らしさを表現できる																														
教科書	オリジナルテキスト																														
特記																															
授業計画	<table border="1"> <tr><td>１</td><td>自己分析１</td></tr> <tr><td>２</td><td>自己分析２</td></tr> <tr><td>３</td><td>自己分析３</td></tr> <tr><td>４</td><td>自己分析４</td></tr> <tr><td>５</td><td>自己分析５</td></tr> <tr><td>６</td><td>作文『今まで一番頑張ったこと』</td></tr> <tr><td>７</td><td>自己ＰＲ作成１</td></tr> <tr><td>８</td><td>自己ＰＲ作成２</td></tr> <tr><td>９</td><td>自己ＰＲ作成３</td></tr> <tr><td>１０</td><td>自己ＰＲ作成４</td></tr> <tr><td>１１</td><td>自己ＰＲ作成５</td></tr> <tr><td>１２</td><td>自己ＰＲグループ発表準備</td></tr> <tr><td>１３</td><td>自己ＰＲグループ発表</td></tr> <tr><td>１４</td><td>自己分析効果測定</td></tr> <tr><td>１５</td><td>自己分析効果測定</td></tr> </table>	１	自己分析１	２	自己分析２	３	自己分析３	４	自己分析４	５	自己分析５	６	作文『今まで一番頑張ったこと』	７	自己ＰＲ作成１	８	自己ＰＲ作成２	９	自己ＰＲ作成３	１０	自己ＰＲ作成４	１１	自己ＰＲ作成５	１２	自己ＰＲグループ発表準備	１３	自己ＰＲグループ発表	１４	自己分析効果測定	１５	自己分析効果測定
１	自己分析１																														
２	自己分析２																														
３	自己分析３																														
４	自己分析４																														
５	自己分析５																														
６	作文『今まで一番頑張ったこと』																														
７	自己ＰＲ作成１																														
８	自己ＰＲ作成２																														
９	自己ＰＲ作成３																														
１０	自己ＰＲ作成４																														
１１	自己ＰＲ作成５																														
１２	自己ＰＲグループ発表準備																														
１３	自己ＰＲグループ発表																														
１４	自己分析効果測定																														
１５	自己分析効果測定																														
成績評価方法 (試験実施方法)	授業への参加姿勢で評価																														
備考																															

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	就職活動準備
実務家教員	
学部・学科	法律行政1年制学科
履修年次	1年次
開講学期	後期
科目区分	選択必修
授業方法	演習
授業時間	90時間（3単位）
授業コマ数	45コマ（1コマ120分）
授業概要	公務員及び民間就職の活動前に基礎的なビジネスマナーや所作を学ぶ
授業の進め方	座学中心ではあるが、一部実践を取り入れて進行する
達成目標	就職活動を始めるうえでの基礎的スキルやマインドを身に付ける
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 就職活動の心構え 2 現在の就職を取り巻く環境 3 身だしなみ1（頭髪など） 4 身だしなみ2（スーツの着こなし） 5 正しい言葉遣い1（敬語の使用法） 6 正しい言葉遣い2（ビジネス会話） 7 正しい言葉遣い3（復習および反復練習） 8 正しい言葉遣い4（効果測定） 9 立ち居振る舞い1（立ち姿勢・お辞儀） 10 立ち居振る舞い2（表情・挨拶） 11 立ち居振る舞い3（復習および反復練習） 12 立ち居振る舞い4（効果測定） 13 電話の掛け方1（基本所作） 14 電話の掛け方2（実践会話） 15 電話の掛け方3（復習および反復練習） 16 電話の掛け方4（効果測定） 17 ペン習字1 18 ペン習字2 19 ペン習字3 20 ペン習字4 21 エントリーシートの記入方法1（レクチャー） 22 エントリーシートの記入方法2（経歴欄の仮作成） 23 エントリーシートの記入方法3（自己PR等を含めた仮作成） 24 エントリーシートの記入方法4（提出用シート作成） 25 面接試験の評価方法1（個人面接） 26 面接試験の評価方法2（集団面接） 27 面接試験の評価方法3（集団討論） 28 自己分析1 29 自己分析2 30 自己分析3 31 自己PR作成1 32 自己PR作成2 33 自己PRの発表準備1 34 自己PRの発表準備2 35 効果測定 36 求人票の見方 37 業界研究の手法 38 業界研究1 39 業界研究2 40 業界研究3 41 業界研究の発表準備1 42 業界研究の発表準備2 43 業界研究の発表準備3 44 業界研究の発表準備4 45 効果測定
成績評価方法 （試験実施方法）	実技による認定試験の得点で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容																														
授業科目	公務員キャリアデザイン 公務員春試験																														
実務家教員																															
学部・学科	法律行政 1 年制学科																														
履修年次	1 年次																														
開講学期	前期																														
科目区分	選択必修																														
授業方法	演習																														
授業時間	3 0 時間（1 単位）																														
授業コマ数	1 5 コマ（1 コマ 1 2 0 分）																														
授業概要	公務員春試験の二次試験を踏まえた実践的な面接の練習																														
授業の進め方	職種研究およびグループ単位で個人面接を実施・見学、修正を行い反復する																														
達成目標	誰から見ても好印象で、自分の良さが伝わるコミュニケーションができる																														
教科書	なし																														
特記																															
授業計画	<table> <tr><td>1</td><td>受験職種研究 1（職種①）</td></tr> <tr><td>2</td><td>受験職種研究 2（職種①）</td></tr> <tr><td>3</td><td>受験職種研究 3（職種①）</td></tr> <tr><td>4</td><td>模擬個人面接 1（職種①）</td></tr> <tr><td>5</td><td>模擬個人面接 2（職種①）</td></tr> <tr><td>6</td><td>模擬個人面接 3（職種①）</td></tr> <tr><td>7</td><td>受験職種研究 4（職種②）</td></tr> <tr><td>8</td><td>受験職種研究 5（職種②）</td></tr> <tr><td>9</td><td>受験職種研究 6（職種②）</td></tr> <tr><td>10</td><td>模擬個人面接 4（職種②）</td></tr> <tr><td>11</td><td>模擬個人面接 5（職種②）</td></tr> <tr><td>12</td><td>模擬個人面接 6（職種②）</td></tr> <tr><td>13</td><td>受験職種研究 7（職種③）</td></tr> <tr><td>14</td><td>模擬個人面接 7（職種③）</td></tr> <tr><td>15</td><td>模擬個人面接 8（職種③）</td></tr> </table>	1	受験職種研究 1（職種①）	2	受験職種研究 2（職種①）	3	受験職種研究 3（職種①）	4	模擬個人面接 1（職種①）	5	模擬個人面接 2（職種①）	6	模擬個人面接 3（職種①）	7	受験職種研究 4（職種②）	8	受験職種研究 5（職種②）	9	受験職種研究 6（職種②）	10	模擬個人面接 4（職種②）	11	模擬個人面接 5（職種②）	12	模擬個人面接 6（職種②）	13	受験職種研究 7（職種③）	14	模擬個人面接 7（職種③）	15	模擬個人面接 8（職種③）
1	受験職種研究 1（職種①）																														
2	受験職種研究 2（職種①）																														
3	受験職種研究 3（職種①）																														
4	模擬個人面接 1（職種①）																														
5	模擬個人面接 2（職種①）																														
6	模擬個人面接 3（職種①）																														
7	受験職種研究 4（職種②）																														
8	受験職種研究 5（職種②）																														
9	受験職種研究 6（職種②）																														
10	模擬個人面接 4（職種②）																														
11	模擬個人面接 5（職種②）																														
12	模擬個人面接 6（職種②）																														
13	受験職種研究 7（職種③）																														
14	模擬個人面接 7（職種③）																														
15	模擬個人面接 8（職種③）																														
成績評価方法 （試験実施方法）	授業への参加姿勢で評価																														
備考																															

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	公務員キャリアデザイン 公務員秋受験
実務家教員	
学部・学科	法律行政1年制学科
履修年次	1年次
開講学期	後期
科目区分	選択必修
授業方法	演習
授業時間	120時間（4単位）
授業コマ数	60コマ（1コマ120分）
授業概要	公務員春試験の二次試験を踏まえた実践的な面接の練習
授業の進め方	職種研究およびグループ単位で個人面接を実施・見学、修正を行い反復する
達成目標	誰から見ても好印象で、自分の良さが伝わるコミュニケーションができる
教科書	なし
特記	
授業計画	1 受験職種研究1（職種①）
	2 受験職種研究2（職種①）
	3 受験職種研究3（職種①）
	4 模擬個人面接1（職種①）
	5 模擬個人面接2（職種①）
	6 模擬個人面接3（職種①）
	7 受験職種研究4（職種②）
	8 受験職種研究5（職種②）
	9 受験職種研究6（職種②）
	10 模擬個人面接4（職種②）
	11 模擬個人面接5（職種②）
	12 模擬個人面接6（職種②）
	13 受験職種研究7（職種③）
	14 受験職種研究8（職種③）
	15 受験職種研究9（職種③）
	16 模擬個人面接7（職種③）
	17 模擬個人面接8（職種③）
	18 模擬個人面接9（職種③）
	19 受験職種研究10（職種④）
	20 受験職種研究11（職種④）
	21 受験職種研究12（職種④）
	22 模擬個人面接10（職種④）
	23 模擬個人面接11（職種④）
	24 模擬個人面接12（職種④）
	25 受験職種研究13（職種⑤）
	26 受験職種研究14（職種⑤）
	27 受験職種研究15（職種⑤）
	28 模擬個人面接13（職種⑤）
	29 模擬個人面接14（職種⑤）
	30 模擬個人面接15（職種⑤）
	31 受験職種研究16（職種⑥）
	32 受験職種研究17（職種⑥）
	33 受験職種研究18（職種⑤）
	34 模擬個人面接16（職種⑤）
	35 模擬個人面接17（職種⑤）
	36 模擬個人面接18（職種⑤）
	37 受験職種研究19（職種⑦）
	38 受験職種研究20（職種⑦）
	39 受験職種研究21（職種⑦）
	40 模擬個人面接19（職種⑦）
	41 模擬個人面接20（職種⑦）
	42 模擬個人面接21（職種⑦）
	43 受験職種研究22（職種⑧）
	44 受験職種研究23（職種⑧）
	45 受験職種研究24（職種⑧）
	46 模擬個人面接22（職種⑧）
	47 模擬個人面接23（職種⑧）
	48 模擬個人面接24（職種⑧）
	49 受験職種研究25（職種⑨）
	50 受験職種研究26（職種⑨）
	51 受験職種研究27（職種⑨）
	52 模擬個人面接25（職種⑨）
	53 模擬個人面接26（職種⑨）
	54 模擬個人面接27（職種⑨）
	55 受験職種研究28（職種⑩）
	56 受験職種研究29（職種⑩）
	57 受験職種研究30（職種⑩）
	58 模擬個人面接28（職種⑩）
	59 模擬個人面接29（職種⑩）
	60 模擬個人面接30（職種⑩）
成績評価方法 (試験実施方法)	授業への参加姿勢で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	公務員適性検査演習 I
実務家教員	
学部・学科	法律行政 1 年制学科
履修年次	1 年次
開講学期	前期
科目区分	選択必修
授業方法	演習
授業時間	6 0 時間（2 単位）
授業コマ数	3 0 コマ（1 コマ 1 2 0 分）
授業概要	公務員試験で重視される事務適性試験の得点力を強化する
授業の進め方	基礎的な解答方法を学んだ後、問題演習を繰り返し行う
達成目標	様々なタイプの問題に対し、早く正確に解けるスキルを身につける
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 適性試験パターン 1 の解答方法 2 適性試験パターン 1 の練習 3 適性試験パターン 2 の解答方法 4 適性試験パターン 2 の練習 5 適性試験パターン 3 の解答方法 6 適性試験パターン 3 の練習 7 適性試験練習 1 8 適性試験練習 2 9 適性試験練習 3 10 適性試験練習 4 11 適性試験練習 5 12 適性試験練習 6 13 適性試験練習 7 14 適性試験練習 8 15 適性試験練習 9 16 適性試験練習 1 0 17 適性試験練習 1 1 18 適性試験練習 1 2 19 適性試験練習 1 3 20 適性試験練習 1 4 21 模擬試験（適性試験） 1 22 模擬試験（適性試験） 2 23 模擬試験（適性試験） 3 24 模擬試験（適性試験） 4 25 模擬試験（適性試験） 5 26 模擬試験（適性試験） 6 27 模擬試験（適性試験） 7 28 模擬試験（適性試験） 8 29 模擬試験（適性試験） 9 30 模擬試験（適性試験） 1 0
成績評価方法 （試験実施方法）	模擬試験における得点で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容																														
授業科目	公務員適性検査演習Ⅱ																														
実務家教員																															
学部・学科	法律行政1年制学科																														
履修年次	1年次																														
開講学期	前期																														
科目区分	選択必修																														
授業方法	演習																														
授業時間	30時間（2単位）																														
授業コマ数	15コマ（1コマ120分）																														
授業概要	公務員試験で重視される事務適性試験の得点力を強化する																														
授業の進め方	基礎的な解答方法を学んだ後、1回15分程度の問題演習と検証を繰り返し行う																														
達成目標	様々なタイプの問題に対し、早く正確に解けるスキルを身につける																														
教科書	オリジナルテキスト																														
特記																															
授業計画	<table border="1"> <tr><td>1</td><td>適性試験パターン1の解答方法</td></tr> <tr><td>2</td><td>適性試験パターン1の練習</td></tr> <tr><td>3</td><td>適性試験パターン2の解答方法</td></tr> <tr><td>4</td><td>適性試験パターン2の練習</td></tr> <tr><td>5</td><td>適性試験パターン3の解答方法</td></tr> <tr><td>6</td><td>適性試験パターン3の練習</td></tr> <tr><td>7</td><td>適性試験練習1</td></tr> <tr><td>8</td><td>適性試験練習2</td></tr> <tr><td>9</td><td>適性試験練習3</td></tr> <tr><td>10</td><td>適性試験練習4</td></tr> <tr><td>11</td><td>適性試験練習5</td></tr> <tr><td>12</td><td>適性試験練習6</td></tr> <tr><td>13</td><td>模擬試験（適性試験）1</td></tr> <tr><td>14</td><td>模擬試験（適性試験）2</td></tr> <tr><td>15</td><td>模擬試験（適性試験）3</td></tr> </table>	1	適性試験パターン1の解答方法	2	適性試験パターン1の練習	3	適性試験パターン2の解答方法	4	適性試験パターン2の練習	5	適性試験パターン3の解答方法	6	適性試験パターン3の練習	7	適性試験練習1	8	適性試験練習2	9	適性試験練習3	10	適性試験練習4	11	適性試験練習5	12	適性試験練習6	13	模擬試験（適性試験）1	14	模擬試験（適性試験）2	15	模擬試験（適性試験）3
1	適性試験パターン1の解答方法																														
2	適性試験パターン1の練習																														
3	適性試験パターン2の解答方法																														
4	適性試験パターン2の練習																														
5	適性試験パターン3の解答方法																														
6	適性試験パターン3の練習																														
7	適性試験練習1																														
8	適性試験練習2																														
9	適性試験練習3																														
10	適性試験練習4																														
11	適性試験練習5																														
12	適性試験練習6																														
13	模擬試験（適性試験）1																														
14	模擬試験（適性試験）2																														
15	模擬試験（適性試験）3																														
成績評価方法 （試験実施方法）	模擬試験における得点で評価																														
備考																															

授業概要（シラバス）

タイトル	内容																														
授業科目	公務員教養論作文対策																														
実務家教員																															
学部・学科	法律行政 1 年制学科																														
履修年次	1 年次																														
開講学期	前期																														
科目区分	選択必修																														
授業方法	演習																														
授業時間	3 0 時間（2 単位）																														
授業コマ数	1 5 コマ（1 コマ 1 2 0 分）																														
授業概要	公務員初級試験を見据えての文章作成スキルの習得																														
授業の進め方	レクチャーの後、テーマを与え実践し提出、必要に応じ添削を行う																														
達成目標	時間内に正しい文章構成で分かりやすい文章を作成する能力を身につける																														
教科書	デジタルテキスト																														
特記																															
授業計画	<table> <tr><td>1</td><td>論作文の書き方と正しい用紙の使い方</td></tr> <tr><td>2</td><td>試験種別作文テーマの傾向、基礎的テーマでの練習 1</td></tr> <tr><td>3</td><td>試験種別作文テーマの傾向、基礎的テーマでの練習 2</td></tr> <tr><td>4</td><td>試験種別作文テーマの傾向、基礎的テーマでの練習 3</td></tr> <tr><td>5</td><td>試験種別作文テーマの傾向、基礎的テーマでの練習 4</td></tr> <tr><td>6</td><td>作文練習 1</td></tr> <tr><td>7</td><td>作文練習 2</td></tr> <tr><td>8</td><td>作文練習 3</td></tr> <tr><td>9</td><td>作文練習 4</td></tr> <tr><td>10</td><td>作文練習 5</td></tr> <tr><td>11</td><td>作文練習 6</td></tr> <tr><td>12</td><td>作文練習 7</td></tr> <tr><td>13</td><td>作文練習 8</td></tr> <tr><td>14</td><td>作文練習 9</td></tr> <tr><td>15</td><td>作文練習 1 0</td></tr> </table>	1	論作文の書き方と正しい用紙の使い方	2	試験種別作文テーマの傾向、基礎的テーマでの練習 1	3	試験種別作文テーマの傾向、基礎的テーマでの練習 2	4	試験種別作文テーマの傾向、基礎的テーマでの練習 3	5	試験種別作文テーマの傾向、基礎的テーマでの練習 4	6	作文練習 1	7	作文練習 2	8	作文練習 3	9	作文練習 4	10	作文練習 5	11	作文練習 6	12	作文練習 7	13	作文練習 8	14	作文練習 9	15	作文練習 1 0
1	論作文の書き方と正しい用紙の使い方																														
2	試験種別作文テーマの傾向、基礎的テーマでの練習 1																														
3	試験種別作文テーマの傾向、基礎的テーマでの練習 2																														
4	試験種別作文テーマの傾向、基礎的テーマでの練習 3																														
5	試験種別作文テーマの傾向、基礎的テーマでの練習 4																														
6	作文練習 1																														
7	作文練習 2																														
8	作文練習 3																														
9	作文練習 4																														
10	作文練習 5																														
11	作文練習 6																														
12	作文練習 7																														
13	作文練習 8																														
14	作文練習 9																														
15	作文練習 1 0																														
成績評価方法 (試験実施方法)	提出した作文の完成度を中心に、取り組み姿勢を含めて総合的に評価																														
備考																															

授業概要（シラバス）

タイトル	内容																														
授業科目	トレーニング実習																														
実務家教員																															
学部・学科	法律行政 1 年制学科																														
履修年次	1 年次																														
開講学期	通年																														
科目区分	選択必修																														
授業方法	実習																														
授業時間	30 時間（1 単位）																														
授業コマ数	15 コマ（1 コマ 120 分）																														
授業概要	実務経験者の講師をお招きし、その講義から得た知識・技能で実習を行う																														
授業の進め方	実務経験者による講義を受け、その後筋力トレーニング・ストレッチ運動・球技などの実習を行う。																														
達成目標	トレーニングを通して、公安職に最低限必要な体力を養う																														
教科書	なし																														
特記																															
授業計画	<table border="1"> <tr><td>1</td><td>公安職 職種研究</td></tr> <tr><td>2</td><td>公安職 体力試験と身体検査</td></tr> <tr><td>3</td><td>実務経験者によるトレーニング講座</td></tr> <tr><td>4</td><td>筋力トレーニング</td></tr> <tr><td>5</td><td>筋力トレーニング</td></tr> <tr><td>6</td><td>筋力トレーニング</td></tr> <tr><td>7</td><td>筋力トレーニング</td></tr> <tr><td>8</td><td>筋力トレーニング</td></tr> <tr><td>9</td><td>筋力トレーニング</td></tr> <tr><td>10</td><td>筋力トレーニング</td></tr> <tr><td>11</td><td>筋力トレーニング</td></tr> <tr><td>12</td><td>筋力トレーニング</td></tr> <tr><td>13</td><td>筋力トレーニング</td></tr> <tr><td>14</td><td>筋力トレーニング</td></tr> <tr><td>15</td><td>筋力トレーニング</td></tr> </table>	1	公安職 職種研究	2	公安職 体力試験と身体検査	3	実務経験者によるトレーニング講座	4	筋力トレーニング	5	筋力トレーニング	6	筋力トレーニング	7	筋力トレーニング	8	筋力トレーニング	9	筋力トレーニング	10	筋力トレーニング	11	筋力トレーニング	12	筋力トレーニング	13	筋力トレーニング	14	筋力トレーニング	15	筋力トレーニング
1	公安職 職種研究																														
2	公安職 体力試験と身体検査																														
3	実務経験者によるトレーニング講座																														
4	筋力トレーニング																														
5	筋力トレーニング																														
6	筋力トレーニング																														
7	筋力トレーニング																														
8	筋力トレーニング																														
9	筋力トレーニング																														
10	筋力トレーニング																														
11	筋力トレーニング																														
12	筋力トレーニング																														
13	筋力トレーニング																														
14	筋力トレーニング																														
15	筋力トレーニング																														
成績評価方法 (試験実施方法)	授業への参加姿勢、実践スキルの習熟状況によって評価																														
備考																															

授業概要（シラバス）

タイトル	内容																
授業科目	職業実務 I																
実務家教員	○																
学部・学科	法律行政 1 年制学科																
履修年次	1 年次																
開講学期	後期																
科目区分	選択必修																
授業方法	演習（実務経験のある教員による授業科目です）																
授業時間	1 5 時間（1 単位）																
授業コマ数	8 コマ（1 コマ 1 2 0 分、最終コマのみ 6 0 分です）																
授業概要	実務経験者の講義を受け、研究および発表を通じて地方行政の取り組みを学ぶ																
授業の進め方	講義で与えられた課題をグループで研究し、プレゼンテーションを行う																
達成目標	地方行政に関する基礎知識を身に付けるだけでなく、グループワークを通じて組織での仕事の疑似体験をする																
教科書	なし																
特記	実務経験者による講義を基にした演習																
授業計画	<table border="1"> <tr><td>1</td><td>地方行政の仕組みと仕事内容（講義）</td></tr> <tr><td>2</td><td>諸問題に対する地方自治体の取り組み（講義）</td></tr> <tr><td>3</td><td>課題研究</td></tr> <tr><td>4</td><td>課題研究</td></tr> <tr><td>5</td><td>課題研究</td></tr> <tr><td>6</td><td>研究発表準備</td></tr> <tr><td>7</td><td>研究発表（プレゼンテーション）</td></tr> <tr><td>8</td><td>地方公務員に求められる資質（講義）</td></tr> </table>	1	地方行政の仕組みと仕事内容（講義）	2	諸問題に対する地方自治体の取り組み（講義）	3	課題研究	4	課題研究	5	課題研究	6	研究発表準備	7	研究発表（プレゼンテーション）	8	地方公務員に求められる資質（講義）
1	地方行政の仕組みと仕事内容（講義）																
2	諸問題に対する地方自治体の取り組み（講義）																
3	課題研究																
4	課題研究																
5	課題研究																
6	研究発表準備																
7	研究発表（プレゼンテーション）																
8	地方公務員に求められる資質（講義）																
成績評価方法 (試験実施方法)	研究成果のプレゼンテーションに対する有識者の講評を基に評価																
備考																	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	職業実務Ⅱ
実務家教員	○
学部・学科	法律行政１年制学科
履修年次	１年次
開講学期	後期
科目区分	選択必修
授業方法	演習（実務経験のある教員による授業科目です）
授業時間	１５時間（１単位）
授業コマ数	８コマ（１コマ１２０分、最終コマのみ６０分です）
授業概要	警察署から講師をお招きし、その講義から得た知識を基に官庁企業研究を行う
授業の進め方	実務経験者（警察官）による講義を受け、各自研究課題を作成する
達成目標	官庁企業研究を通して、公務員の仕事を理解する
教科書	なし
特記	実務経験者（警察官）による講義を基にした演習
授業計画	- 警察官の仕事内容 - 警察官の組織 - 警察学校の生活 - 警察官に求められる資質 - 研究レポートの作成１ - 研究レポートの作成２ - 研究レポートの作成３ - レポートの検証（６０分）
成績評価方法 （試験実施方法）	研究レポートの完成度によって評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	職業実務Ⅲ
実務家教員	○
学部・学科	法律行政１年制学科
履修年次	１年次
開講学期	後期
科目区分	選択必修
授業方法	演習（実務経験のある教員による授業科目です）
授業時間	１５時間（１単位）
授業コマ数	８コマ（１コマ１２０分、最終コマのみ６０分です）
授業概要	官公庁（国家省庁等）から講師をお招きし、その講義から得た知識を基に官庁企業研究を行う。
授業の進め方	実務経験者（国家省庁等）による講義を受け、各自研究課題を作成する
達成目標	官庁企業研究を通して、公務員の仕事を理解する
教科書	なし
特記	実務経験者（国家省庁）による講義を基にした演習
授業計画	- 官庁訪問の仕組み - 省庁の仕事内容 - 官公庁講義１ - 官公庁講義２ - 官公庁講義３ - 研究レポートの作成 - 研究レポートの作成 - レポートの検証（６０分）
成績評価方法 （試験実施方法）	研究レポートの完成度によって評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容																
授業科目	職業実務Ⅳ																
実務家教員	○																
学部・学科	法律行政 1 年制学科																
履修年次	1 年次																
開講学期	後期																
科目区分	選択必修																
授業方法	演習（実務経験のある教員による授業科目です）																
授業時間	1 5 時間（1 単位）																
授業コマ数	8 コマ（1 コマ 1 2 0 分、最終コマのみ 6 0 分です）																
授業概要	実務経験の豊富な講師をお招きし、その講義から得た知識を基に消防官職種研究を行う																
授業の進め方	実務経験者（消防官）による講義を受け、各自研究課題を作成する																
達成目標	官庁企業研究を通して、公務員の仕事を理解する																
教科書	なし																
特記	元横浜消防教官鎌田氏による消防及び公安職に関する研究																
授業計画	<table border="1"> <tr><td>1</td><td>消防官の仕事内容</td></tr> <tr><td>2</td><td>実務者講義 1（消防官に求められる資質）</td></tr> <tr><td>3</td><td>研究レポート（消防官に求められる資質）</td></tr> <tr><td>4</td><td>実務者講義 2（自助・共助・公助）</td></tr> <tr><td>5</td><td>研究レポート（自助・共助・公助）</td></tr> <tr><td>6</td><td>実務者講義 3（消防と我が人生）</td></tr> <tr><td>7</td><td>研究レポート（消防と我が人生）</td></tr> <tr><td>8</td><td>レポートの検証（60分）</td></tr> </table>	1	消防官の仕事内容	2	実務者講義 1（消防官に求められる資質）	3	研究レポート（消防官に求められる資質）	4	実務者講義 2（自助・共助・公助）	5	研究レポート（自助・共助・公助）	6	実務者講義 3（消防と我が人生）	7	研究レポート（消防と我が人生）	8	レポートの検証（60分）
1	消防官の仕事内容																
2	実務者講義 1（消防官に求められる資質）																
3	研究レポート（消防官に求められる資質）																
4	実務者講義 2（自助・共助・公助）																
5	研究レポート（自助・共助・公助）																
6	実務者講義 3（消防と我が人生）																
7	研究レポート（消防と我が人生）																
8	レポートの検証（60分）																
成績評価方法 (試験実施方法)	研究レポートの完成度によって評価																
備考																	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容																
授業科目	職業実務Ⅴ																
実務家教員	○																
学部・学科	法律行政１年制学科																
履修年次	１年次																
開講学期	後期																
科目区分	選択必修																
授業方法	演習（実務経験のある教員による授業科目です）																
授業時間	１５時間（１単位）																
授業コマ数	８コ ８コマ（１コマ１２０分） ※８コマ目のみ６０分																
授業概要	官公庁(国家公安職)から講師をお招きし、その講義から得た知識を基に官庁企業研究を行う。																
授業の進め方	実務経験者（国家公安職）による講義を受け、各自研究課題を作成する																
達成目標	官庁企業研究を通して、公務員の仕事を理解する																
教科書	なし																
特記	実務経験者（国家公安職）による講義を基にした演習																
授業計画	<table border="1"> <tr><td>1</td><td>公安職の仕事内容</td></tr> <tr><td>2</td><td>公安職に求められる資質</td></tr> <tr><td>3</td><td>研究レポートの作成 1</td></tr> <tr><td>4</td><td>研究レポートの作成 2</td></tr> <tr><td>5</td><td>研究レポートの作成 3</td></tr> <tr><td>6</td><td>研究レポートの作成 4</td></tr> <tr><td>7</td><td>研究レポートの作成 5</td></tr> <tr><td>8</td><td>レポートの検証（60分）</td></tr> </table>	1	公安職の仕事内容	2	公安職に求められる資質	3	研究レポートの作成 1	4	研究レポートの作成 2	5	研究レポートの作成 3	6	研究レポートの作成 4	7	研究レポートの作成 5	8	レポートの検証（60分）
1	公安職の仕事内容																
2	公安職に求められる資質																
3	研究レポートの作成 1																
4	研究レポートの作成 2																
5	研究レポートの作成 3																
6	研究レポートの作成 4																
7	研究レポートの作成 5																
8	レポートの検証（60分）																
成績評価方法 (試験実施方法)	研究レポートの完成度によって評価																
備考																	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	公官庁講話
実務家教員	○
学部・学科	法律行政1年制学科
履修年次	1年次
開講学期	通年
科目区分	選択必修
授業方法	講義（実務経験のある教員による授業科目です）
授業時間	20時間（1単位）
授業コマ数	10コマ（1コマ120分）
授業概要	現役公務員の様々な職種の方の講話を聴き職種への理解を深める
授業の進め方	現役公務員の話聞き、質疑応答や必要に応じレポートの記入をする
達成目標	希望職種のみならず幅広い職種を理解する
教科書	なし
特記	国家省庁、国家公安、地方行政、警察官、消防官など幅広い職種の現職公務員の実務経験に基づく講義
授業計画	1 職種別の業務内容、試験内容に関する講義 2 受験手続に関する講義 3 職種別ガイダンス1 4 職種別ガイダンス2 5 職種別ガイダンス3 6 日程別受験先選択の為の講義 7 職種別ガイダンス4 8 職種別ガイダンス5 9 職種別ガイダンス6 10 職種別ガイダンス7
成績評価方法 (試験実施方法)	授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度などによって評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容																
授業科目	公務員倫理																
実務家教員	○																
学部・学科	法律行政 1 年制学科																
履修年次	1 年次																
開講学期	通年																
科目区分	選択必修																
授業方法	演習（実務経験のある教員による授業科目です）																
授業時間	1 5 時間（1 単位）																
授業コマ数	8 コマ（1 コマ 1 2 0 分） ※ 8 コマ目のみ 6 0 分																
授業概要	公務人材開発協会より講師をお招きし、公務員に関する法令や服務規程を学ぶ																
授業の進め方	実務経験者による講義をもとに、各自研究課題を作成する																
達成目標	入庁前に公務員としての正しい心構えを身に付ける																
教科書	テキスト																
特記	公官庁の研修を多く手掛ける公務人材開発協会による講義と演習																
授業計画	<table border="1"> <tr><td>1</td><td>税制の理解①</td></tr> <tr><td>2</td><td>税制の理解②</td></tr> <tr><td>3</td><td>税制に関するレポート作成</td></tr> <tr><td>4</td><td>公務員の倫理と服務規程①</td></tr> <tr><td>5</td><td>公務員の倫理と服務規程②</td></tr> <tr><td>6</td><td>公務員の倫理と服務規程③</td></tr> <tr><td>7</td><td>服務規定に関するレポート作成</td></tr> <tr><td>8</td><td>レポートの検証（60分）</td></tr> </table>	1	税制の理解①	2	税制の理解②	3	税制に関するレポート作成	4	公務員の倫理と服務規程①	5	公務員の倫理と服務規程②	6	公務員の倫理と服務規程③	7	服務規定に関するレポート作成	8	レポートの検証（60分）
1	税制の理解①																
2	税制の理解②																
3	税制に関するレポート作成																
4	公務員の倫理と服務規程①																
5	公務員の倫理と服務規程②																
6	公務員の倫理と服務規程③																
7	服務規定に関するレポート作成																
8	レポートの検証（60分）																
成績評価方法 (試験実施方法)	提出レポートの完成度によって評価																
備考																	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容																														
授業科目	公共ボランティア実習Ⅰ																														
実務家教員																															
学部・学科	法律行政１年制学科																														
履修年次	１年次																														
開講学期	通年																														
科目区分	選択必修																														
授業方法	実習																														
授業時間	３０時間（１単位）																														
授業コマ数	１５コマ（１コマ１２０分）																														
授業概要	ボランティアの基本的な在り方を学び、実習も踏まえて理解を深める																														
授業の進め方	座学を基に実際にボランティアを体験する																														
達成目標	知識と実体験により、ボランティアの実情など基礎的な知識を身に付ける																														
教科書	なし																														
特記																															
授業計画	<table> <tr><td>１</td><td>ボランティアの基礎知識</td></tr> <tr><td>２</td><td>自治体とボランティア</td></tr> <tr><td>３</td><td>ボランティア実体験①</td></tr> <tr><td>４</td><td>ボランティア実体験②</td></tr> <tr><td>５</td><td>ボランティア実体験③</td></tr> <tr><td>６</td><td>ボランティア実体験④</td></tr> <tr><td>７</td><td>ボランティア実体験⑤</td></tr> <tr><td>８</td><td>ボランティア実体験⑥</td></tr> <tr><td>９</td><td>ボランティア実体験⑦</td></tr> <tr><td>１０</td><td>ボランティア実体験⑧</td></tr> <tr><td>１１</td><td>ボランティア実体験⑨</td></tr> <tr><td>１２</td><td>ボランティア実体験⑩</td></tr> <tr><td>１３</td><td>ボランティア実体験⑪</td></tr> <tr><td>１４</td><td>ボランティア実体験⑫</td></tr> <tr><td>１５</td><td>ボランティアレポート</td></tr> </table>	１	ボランティアの基礎知識	２	自治体とボランティア	３	ボランティア実体験①	４	ボランティア実体験②	５	ボランティア実体験③	６	ボランティア実体験④	７	ボランティア実体験⑤	８	ボランティア実体験⑥	９	ボランティア実体験⑦	１０	ボランティア実体験⑧	１１	ボランティア実体験⑨	１２	ボランティア実体験⑩	１３	ボランティア実体験⑪	１４	ボランティア実体験⑫	１５	ボランティアレポート
１	ボランティアの基礎知識																														
２	自治体とボランティア																														
３	ボランティア実体験①																														
４	ボランティア実体験②																														
５	ボランティア実体験③																														
６	ボランティア実体験④																														
７	ボランティア実体験⑤																														
８	ボランティア実体験⑥																														
９	ボランティア実体験⑦																														
１０	ボランティア実体験⑧																														
１１	ボランティア実体験⑨																														
１２	ボランティア実体験⑩																														
１３	ボランティア実体験⑪																														
１４	ボランティア実体験⑫																														
１５	ボランティアレポート																														
成績評価方法 (試験実施方法)	授業・実習への参加姿勢、授業内レポートの完成度などで評価																														
備考																															

授業概要（シラバス）

タイトル	内容																														
授業科目	公共ボランティア実習Ⅱ																														
実務家教員																															
学部・学科	法律行政１年制学科																														
履修年次	１年次																														
開講学期	通年																														
科目区分	選択必修																														
授業方法	実習																														
授業時間	３０時間（１単位）																														
授業コマ数	１５コマ（１コマ１２０分）																														
授業概要	ボランティアの基本的な在り方を学び、実習も踏まえて理解を深める																														
授業の進め方	座学を基に実際にボランティアを体験する																														
達成目標	知識と実体験により、ボランティアの実情など基礎的な知識を身に付ける																														
教科書	なし																														
特記																															
授業計画	<table> <tr><td>１</td><td>ボランティアの基礎知識</td></tr> <tr><td>２</td><td>自治体とボランティア</td></tr> <tr><td>３</td><td>ボランティア実体験①</td></tr> <tr><td>４</td><td>ボランティア実体験②</td></tr> <tr><td>５</td><td>ボランティア実体験③</td></tr> <tr><td>６</td><td>ボランティア実体験④</td></tr> <tr><td>７</td><td>ボランティア実体験⑤</td></tr> <tr><td>８</td><td>ボランティア実体験⑥</td></tr> <tr><td>９</td><td>ボランティア実体験⑦</td></tr> <tr><td>１０</td><td>ボランティア実体験⑧</td></tr> <tr><td>１１</td><td>ボランティア実体験⑨</td></tr> <tr><td>１２</td><td>ボランティア実体験⑩</td></tr> <tr><td>１３</td><td>ボランティア実体験⑪</td></tr> <tr><td>１４</td><td>ボランティア実体験⑫</td></tr> <tr><td>１５</td><td>ボランティアレポート</td></tr> </table>	１	ボランティアの基礎知識	２	自治体とボランティア	３	ボランティア実体験①	４	ボランティア実体験②	５	ボランティア実体験③	６	ボランティア実体験④	７	ボランティア実体験⑤	８	ボランティア実体験⑥	９	ボランティア実体験⑦	１０	ボランティア実体験⑧	１１	ボランティア実体験⑨	１２	ボランティア実体験⑩	１３	ボランティア実体験⑪	１４	ボランティア実体験⑫	１５	ボランティアレポート
１	ボランティアの基礎知識																														
２	自治体とボランティア																														
３	ボランティア実体験①																														
４	ボランティア実体験②																														
５	ボランティア実体験③																														
６	ボランティア実体験④																														
７	ボランティア実体験⑤																														
８	ボランティア実体験⑥																														
９	ボランティア実体験⑦																														
１０	ボランティア実体験⑧																														
１１	ボランティア実体験⑨																														
１２	ボランティア実体験⑩																														
１３	ボランティア実体験⑪																														
１４	ボランティア実体験⑫																														
１５	ボランティアレポート																														
成績評価方法 (試験実施方法)	授業・実習への参加姿勢、授業内レポートの完成度などで評価																														
備考																															

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	ビジネスマナー
実務家教員	
学部・学科	法律行政 1 年制学科
履修年次	1 年次
開講学期	後期
科目区分	選択必修
授業方法	実習
授業時間	6 0 時間（2 単位）
授業コマ数	3 0 コマ（1 コマ 1 2 0 分）
授業概要	社会で求められる一般的なビジネスマナーと電話応対を学ぶ
授業の進め方	座学を基に実技練習を行い、効果測定を行う
達成目標	社会人として求められる一般的なレベルを超えたスキルを身に付ける
教科書	デジタルテキスト
特記	
授業計画	1 ビジネスマナー学習のオリエンテーション 2 職場のマナー 3 敬語と挨拶 4 敬語と挨拶 5 接遇マナー 6 接客マナー 7 営業マナー 8 商品説明 9 商品説明 10 商品説明（プレゼンテーション） 11 商品説明（プレゼンテーション） 12 クレーム対応 13 社会人マナー 14 電話応対基礎編 15 電話応対基礎編 16 電話応対基礎編 17 電話応対基礎編 18 電話応対応用編（伝言） 19 電話応対応用編（伝言） 20 電話応対応用編（伝言） 21 電話応対応用編（伝言） 22 第 1 回効果測定 23 第 1 回効果測定の検証と第 2 回効果測定の準備 24 第 2 回効果測定 25 第 2 回効果測定の検証と第 3 回効果測定の準備 26 第 3 回効果測定 27 冠婚葬祭のマナー 28 郵便のマナー 29 電話での道案内 30 クレーム対応
成績評価方法 (試験実施方法)	実技による効果測定で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	パソコン実習 I	
実務家教員		
学部・学科	法律行政 1 年制学科	
履修年次	1 年次	
開講学期	通年	
科目区分	選択必修	
授業方法	実習	
授業時間	3 0 時間（1 単位）	
授業コマ数	1 5 コマ（1 コマ 1 2 0 分）	
授業概要	社会で求められる一般的なレベルのWORDとEXCEL等の操作方法を学ぶ	
授業の進め方	基本的なレクチャーを受けながら実際に端末を操作する	
達成目標	社会人として求められる一般的なレベルのPCスキルを身につける	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	WORDの基本操作 1
	2	WORDの基本操作 2
	3	WORDの基本操作 3
	4	WORDの基本操作 4
	5	WORDの基本操作 5
	6	WORD効果測定
	7	EXCEL基本操作 1
	8	EXCEL基本操作 2
	9	EXCEL基本操作 3
	10	EXCEL基本操作 4
	11	EXCEL基本操作 5
	12	EXCEL効果測定
	13	POWERPOINTの基本操作 1
	14	POWERPOINTの基本操作 2
	15	POWERPOINTの基本操作 3
成績評価方法 (試験実施方法)	実技による効果測定で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	法律研究
実務家教員	○
学部・学科	法律行政 1 年制学科
履修年次	1 年次
開講学期	後期
科目区分	選択必修
授業方法	演習（実務経験のある教員による授業科目です）
授業時間	30 時間（1 単位）
授業コマ数	15 コマ（1 コマ 120 分）
授業概要	法律に関する講義を受け、研究および発表を通じて法律の考え方を学ぶ
授業の進め方	講義で与えられた課題について研究し、研究レポートを作成する
達成目標	法律の基礎知識を身に付けるだけでなく、組織での仕事の疑似体験をする
教科書	なし
特記	トゥモロー法律事務所松本知朗弁護士による弁護士としての実践的知識を基にした講義と実習
授業計画	1 法律概論 2 民法①（講義） 3 民法課題研究 4 民法②（講義） 5 民法課題研究 6 憲法①（講義） 7 憲法②（講義） 8 憲法課題研究 9 行政法①（講義） 10 行政法②（講義） 11 行政法課題研究 12 刑法①（講義） 13 刑法課題研究 14 刑法②（講義） 15 刑法課題研究
成績評価方法 (試験実施方法)	研究成果をまとめたレポートの内容で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容																														
授業科目	行政研究																														
実務家教員	○																														
学部・学科	法律行政 1 年制学科																														
履修年次	1 年次																														
開講学期	後期																														
科目区分	選択必修																														
授業方法	実習（実務経験のある教員による授業科目です）																														
授業時間	3 0 時間（1 単位）																														
授業コマ数	1 5 コマ（1 コマ 1 2 0 分）																														
授業概要	地方行政に関する講義を受け、研究および発表を通じて地方行政への理解を深める																														
授業の進め方	講義で与えられた課題をグループで研究し、プレゼンテーションを行う																														
達成目標	地方行政に関する基礎知識を身に付けるだけでなく、組織での仕事の疑似体験をする																														
教科書	なし																														
特記																															
授業計画	<table> <tr><td>1</td><td>地方行政について(講義)</td></tr> <tr><td>2</td><td>地方行政の実例(講義)</td></tr> <tr><td>3</td><td>課題研究1</td></tr> <tr><td>4</td><td>課題研究2</td></tr> <tr><td>5</td><td>課題研究3</td></tr> <tr><td>6</td><td>課題研究4</td></tr> <tr><td>7</td><td>課題研究5</td></tr> <tr><td>8</td><td>課題研究6</td></tr> <tr><td>9</td><td>研究発表シナリオ作成1</td></tr> <tr><td>10</td><td>研究発表シナリオ作成2</td></tr> <tr><td>11</td><td>研究発表準備1</td></tr> <tr><td>12</td><td>研究発表準備2</td></tr> <tr><td>13</td><td>模擬プレゼンテーション</td></tr> <tr><td>14</td><td>研究発表プレゼンテーション</td></tr> <tr><td>15</td><td>研究発表プレゼンテーション</td></tr> </table>	1	地方行政について(講義)	2	地方行政の実例(講義)	3	課題研究1	4	課題研究2	5	課題研究3	6	課題研究4	7	課題研究5	8	課題研究6	9	研究発表シナリオ作成1	10	研究発表シナリオ作成2	11	研究発表準備1	12	研究発表準備2	13	模擬プレゼンテーション	14	研究発表プレゼンテーション	15	研究発表プレゼンテーション
1	地方行政について(講義)																														
2	地方行政の実例(講義)																														
3	課題研究1																														
4	課題研究2																														
5	課題研究3																														
6	課題研究4																														
7	課題研究5																														
8	課題研究6																														
9	研究発表シナリオ作成1																														
10	研究発表シナリオ作成2																														
11	研究発表準備1																														
12	研究発表準備2																														
13	模擬プレゼンテーション																														
14	研究発表プレゼンテーション																														
15	研究発表プレゼンテーション																														
成績評価方法 (試験実施方法)	研究成果のプレゼンテーションに対する有識者の講評を基に評価																														
備考																															

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	総合演習Ⅴ（コミュニケーションスキル）
実務家教員	
学部・学科	法律行政１年制学科
履修年次	１年次
開講学期	通年
科目区分	選択必修
授業方法	講義及び演習
授業時間	３０時間（１単位）
授業コマ数	１５コマ（１コマ１２０分）
授業概要	面接試験で求められるビジネスマナーの基礎を学ぶ
授業の進め方	座学を基に実技練習を行い、認定試験を行う
達成目標	面接時の入退室及び自己ＰＲが出来るようになる
教科書	デジタルテキスト
特記	
授業計画	- 働くとは - 性格適性検査 - 身嗜みと立ち居振る舞い - 入退室練習（動作・挨拶・表情） - 入退室練習（動作・挨拶・表情） - 認定試験（入退室） - 自己ＰＲとは - 自己分析（小学校・中学校） - 自己分析（高等学校） - 自己ＰＲ作成 - 自己ＰＲ作成 - 自己ＰＲ発表練習 - 面接動作確認（入退室・質疑応答） - 認定試験（入退室・自己ＰＲ） - 振り返り
成績評価方法 （試験実施方法）	認定試験の成績を中心的に総合的に評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	卒業前特別講座	
実務家教員授業		
学部・学科	法律行政１年制学科	
履修年次	１年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択必修	
授業方法	講義	
授業時間	３０時間（１単位）	
授業回数	１５コマ（１コマ９０分）	
授業概要	社会人として必要な考え方やスキルを学ぶ	
授業の進め方	様々な業界の方からの講演を聞く	
達成目標	講演、講座、研修を通じて、自身の将来の姿をイメージすることができる	
教科書	レジュメ	
特記		
授業計画	1	キャリア講演会①
	2	敬語講座①
	3	ビジネスマナー研修①
	4	キャリア講演会②
	5	キャリア講演会③
	6	敬語講座②
	7	ビジネスマナー研修②
	8	キャリア講演会④
	9	キャリア講演会⑤
	10	敬語講座③
	11	ビジネスマナー研修③
	12	キャリア講演会⑥
	13	キャリア講演会⑦
	14	敬語講座④
	15	振り返り
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度	
備考		